

## ご利用になる前に必ずお読みください

このPDFファイルの内容についてのご質問・お問い合わせは株式会社アスキー・メディアワークスでは一切お受けできません。ご自身の責任においてご利用ください。



この作品は、クリエイティブ・コモンズの表示-非営利-継承 2.1 日本ライセンスの下でライセンスされています。この使用許諾条件を見るには、<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/>をチェックするか、クリエイティブ・コモンズに郵便にてお問い合わせください。住所は：171 Second Street, Suite 300, San Francisco, California 94105, USA です。

このファイルをクリエイティブ・コモンズの表示-非営利-継承 2.1 日本ライセンスに基づいて利用する際には、下記クレジットを必ず作品や配布物に表示する必要があります。

クレジット：

- 文/u-bon (ブログ『Viva! Ubuntu!!』 <http://viva-ubuntu.com/>)
- デザイン/シオズミタロウ
- 初出/株式会社アスキー・メディアワークス「Ubuntu Magazine Japan vol.04」(<http://ubuntu.asciimw.jp/>) 2010年5月31日発行

# できる Ubuntu!!

文/u-bon  
(ブログ「Viva!Ubuntu!!」)

ヒトに優しいUbuntuを趣味や仕事に徹底活用!  
あんなコトもこんなコトも! ぜ〜んぶ無料のソフトウェアでやってしまうのだ!



拡張性が高い  
ソーシャル・  
クライアント

Gwibber

■単一画面では、左サイドにメニューアイコンが並び、画面を切り替えながら利用する。ネットブックなどの狭い画面でも使いやすい。

複数のソーシャルサービスに対応するクライアント「Gwibber」10.04から標準搭載となった「Menu」のブロードキャストアカウントと連動することになった。Twitterの場合、複数のアカウントを登録して、使い分けることが可能。ストリームの追加でマルチカラムで利用できるなど、機能が強化されている。

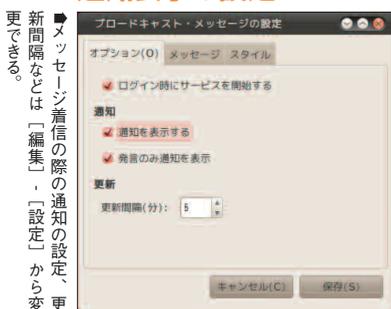
標準のソーシャル・クライアントが大幅強化

標準アプリで  
Twitterを  
とことん  
楽しみたい!!

ここまでできる  
Ubuntu!!

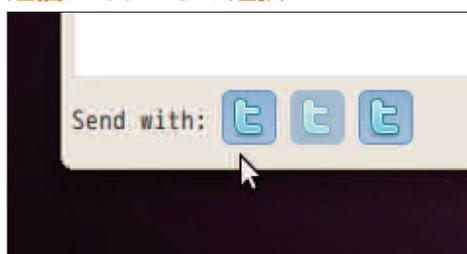


## 通知表示の設定



■メッセージ着信の際の通知の設定、更新間隔などは「編集」、「設定」から変更可能

## 送信アカウントの選択



■複数のアカウントを登録した場合、ツイートごとにどのアカウントからメッセージを送信するかを選択できる。

## ツイートに対するレスポンス



■各ツイート表示欄の右側にマウスを移動すると、アイコンが表示される。クリックすると返信、RT、お気に入りへの追加メニューが現れる。

## Twitter基本用語

- ツイート** つぶやき、発言とも言われる。句読点やスペースを含めて、1回につき140文字までのメッセージを書くことができる。
- フォロー** この人のツイートを見つけていきたいと思ったら、フォローを。誰かをフォローしないとTwitter画面には何も表示されない。
- タイムライン** フォロワーした人のツイートが表示されていくTwitterの画面。時系列に表示されていくためにこう呼ばれている。
- @返信(名指しでツイート)** ツイートに対して返信すると、相手のユーザー名の頭に「@」が付く。これを応用して名指しでのツイートにも用いられる。
- RT(リツイート)** 他ユーザーのツイートを、自分のツイートに「引用」する時に用いられる。再投稿により、同意の表明、回覧したい場合にも。
- DM(ダイレクトメッセージ)** フォローしあっているユーザー間でメールのように送信できるメッセージ。公開はされず他人には見られない。
- リスト** ユーザーをグループ化して管理。フォロー数が増えたときに便利。1リストに500まで、1アカウントで20のリストを作れる。
- ハッシュタグ** ある話題について複数の人が語り合うときに使う。「#」に続けてタグ。日本語では最後に「」を付けるのが通例。
- 短縮URL** ツイートにURLを記すと文字数が圧迫されるため、専用ソフトでは、URLを短縮するサービスと連動するものが多い。
- お気に入り** これは!と思ったツイートは、☆マークをクリックしてお気に入り追加しておく。「ふぁぼる」とも言う。



## ストリームの追加

■ [Gwibber] - [ストリームの追加] でカラムを増やしていき、左上の「▼」マークをクリックし、現れるリストから、どの内容を表示するかを選択。

## マルチストリーム表示



■ストリームをいくつも増やしていき、フォローの投稿、自分の投稿、返信、ダイレクトメッセージ、キーワード検索などを、並列で表示させ、一覧で表示させると、使いやすさが大きくアップすることだろう。

# Twitter HD動画編集

# iPhone/Android連携



## リストの作成/登録方法



登録したいアカウントのタイムライン上の「リスト」ボタンから作成できる。

自分がフォローしているアカウント(フォロワー)を発言の傾向に沿ってグループ化して「リスト」として登録することができる。また、重要と思えるアカウントだけを加える「リスト」を作ることできる。1つのリストに500アカウントまで登録でき、リスト20個まで作成できる。タイムラインを「リスト」表示にすると、登録したアカウントのツイートだけが表示される。作成したリストは公開、非公開を切り替えられる。公開中なら他人のリスト自体もフォローできる。Twitterが貴重な情報源にもなるわけだ。

## 「リスト」機能で フォロワーを分類

フォローを増やしすぎて  
氾濫するツイートを整理!

ここまでできる  
Ubuntu!!



## カラムの幅は自動調整



Firefoxのウィンドウ幅に合わせて、カラムの幅が自動調整される。

Firefoxアドオンで人気の「Yoono」は、サイドバーにTwitterのタイムラインを表示。コンパクトなエリアに機能が凝縮。特にマルチカラム機能が秀逸で、左下のボタンクリックでタブのひとつとして展開。大画面ディスプレイなら、多くのタイムラインを並列表示できる。表示中のページに関するツイートがすぐに見える「Share」ボタンも便利!

## リストの並列表示 にオススメ!

リスト機能によりジャンルごとに情報を整理し、並列表示できる。



## Firefoxアドオン Yoono

## PCとの同期 にも対応



iPhone版(無料)は、パソコンと未読/既読の同期も可能。リスト機能も搭載し、切り替えながら参照できる。フォローの一覧表示も便利。

こちらの「Echofon」もFirefoxのアドオン。インストールすると、画面右下に青い円形のアイコンが表示され、未読数が表示される。クリックすると即座に小さな画面で起動するので、メッセジャーソフト感覚で利用できる。仕事の合間など、息抜きとしてTwitterを利用するのに便利。iPhone版もあり、未読ツイートを同期する機能もある。



## 思い立ったら すぐにツイート

## Firefoxアドオン Echofon

ステータスバーに表示されるアイコンをクリックすると、タイムラインが表示され、下部にあるメッセージ発信欄からツイートできる。

## 多くのサービスへアクセス



表示中のウェブページについて、Twitter以外にも、このボタンひとつでさまざまなサービスを利用できる。

「Shareaholic」は、数多くのソーシャルとしてサービスに対応するFirefoxアドオン。設定画面で利用するサービスをオン・オフできる。Googleの各サービスをはじめ、有名なサービスを網羅しており、ネット利用の利便性を大きく高めてくれる。Twitterは標準で有効で、初回にTwitterアカウントへログインを行えば継続して利用できる。



## 見たものは 即ツイート!

## Firefoxアドオン Shareaholic

ウェブページを表示中に、コメントしたい時、上部メニュー内の緑のアイコンをクリックし、Twitterを選べると、短縮URLが貼られた状態で投稿画面が現れる。



## Twitterクライアントの最高峰

**TweetDeck**

<http://www.tweetdeck.com/>

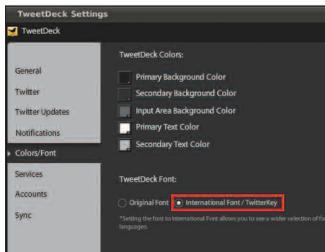
◆Adobe Air上で動くので、実行環境が必要だが、上記サイトからダウンロードすれば、実行環境と本体と一緒にまとめてインストールできる。

Twitterのあらゆる機能が使いたい!



ここまでできる  
**Ubuntu!!**

## 日本語表示の設定



◆まずは右の文中の手順で日本語表示の設定を行っておこう。

設定を保存しておこう。  
画像添付、短縮URLでのツイートに標準対応。発言者のアイコンから、フォロワーの開始・停止返信、ダイレクトメッセージ、リツイートなど、あらゆるアクションが取れる。リスト機能、マルチカラムを活用すれば自分だけの情報ボードができる!

Facebook、MySpaceのSNSにも対応。利用開始にあたって、まずは日本語が表示できるようにしよう。右上のメニューアイコンの右から3番目のスパナマークの「Settings」を開き「Color s/Font」を選び、「TweetDeck Font:」の「International Font」に変更する。「Save settings」で設定を保存しておこう。

「TweetDeck」はマルチカラム対応の高機能Twitterアプリケーション。現状でのあらゆるTwitterの機能をサポートしている。iPhone版、iPad版もリリースされており、Twitterとは別にTweetDeckアカウントに登録しておけば、UbuntuとiPhoneでカラム設定を同期することもできる。

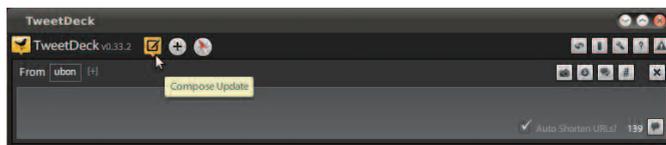
Twitterのすべてがこの一本に凝縮



## 画像付きツイートもできる!

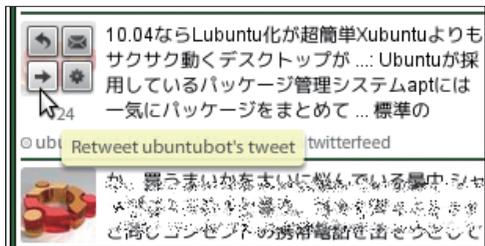
◆ツイート欄に画像をドラッグすれば、画像が連携サイトへ自動的にアップロードされ、画像付きのツイートも可能。

## 新しいツイート



◆黄色いノート&ペン型のアイコンをクリックすると、投稿欄のオンオフが切り替わる。情報収集の際など、閲覧モードの際、より多くのツイートを表示するために便利。ツイート時、初期設定では、短縮URLに自動変換にチェックが入っている。

## リツイート(RT)するには

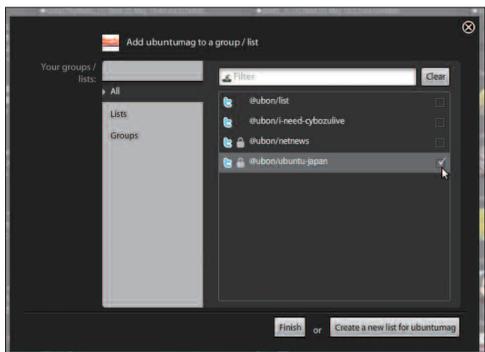


◆アカウントアイコンにマウスを被せるとアイコンが4つ表示される。左下の「→」アイコンでRT!



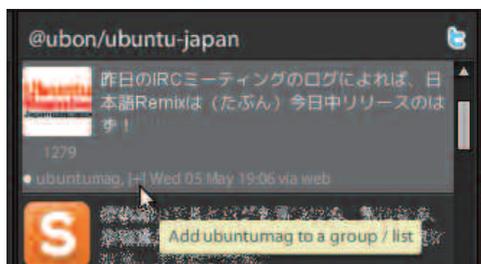
## フォローの追加

◆アカウントアイコンにマウスを被せるとアイコンが4つ表示される。右下の「[Other Action]」から「[User] - [Follow]」を選べば、フォローできる。



## リスト追加画面

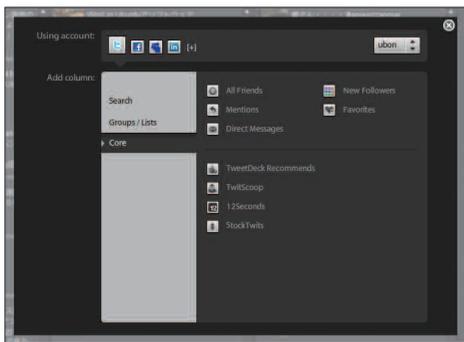
◆この画面で、アカウントをリストへ追加できる。新たにリストを作成し、追加も可能。



## リストへの追加

◆各ツイート欄の下部に表示されている「+」をクリックすると、リストへの追加画面が現れる。

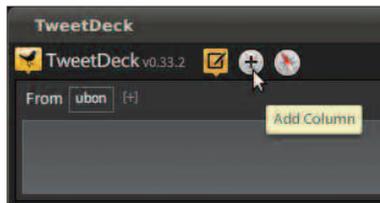
# ここまでするUbuntu!!



## 「Core」メニュー

Twitterの基本的なメニュー、フォロー中のアカウントのツイート表示、最近のフォロワー、返信、お気に入り、ダイレクトメッセージを追加できる。

## カラムの追加



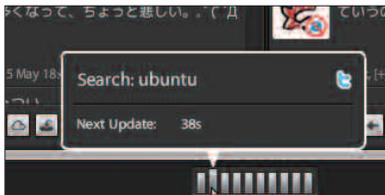
ツイート欄の上にある「+」ボタンで新しいカラムを追加できる。別画面で現れて、何を表示させるかを選択していく。

TwitterDeckをもっと見やすく! カラムで整理

ここまでする Ubuntu!!

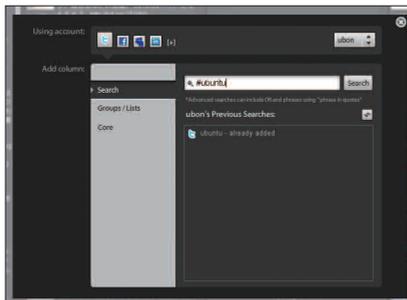
●利用ソフト  
「TweetDeck」

## カラムの切り替え



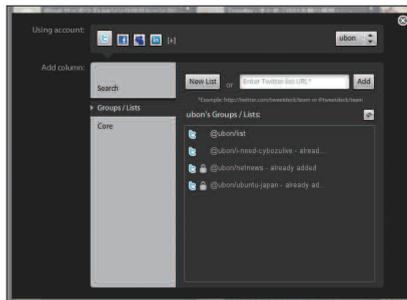
最下部にあるマークは作成したカラムの数だけ表示される。このマークで表示するカラムを切り替えられる。

## 「Search」メニュー



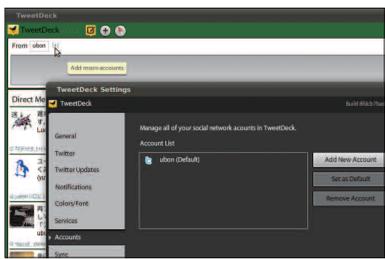
キーワード検索によるツイートを表示。一定時間おきに自動更新して表示される。

## 「Group/Lists」メニュー



作成済みのリストごとにカラムを追加できる。グループ分けしたアカウントのツイートだけが流れる。

## アカウントの追加



ツイート欄のアカウント表示のとなりにある「+」からアカウントを追加できる。

TweetDeckではさらにマルチアカウントにも対応。ツイートの際にどのアカウントで発言するかを切り替えられる。その他、着信表示・音、リツイートの方法などの設定は、右上のスパナマークの「Settings」から行う。特にデフォルトの配色ではモニターによっては文字がにじんだ表示となってしまう。配色を変更して背景を明るい色に変更するとかなり改善されるようだ。キーボードショートカットはとても便利。ツイートが選ばれている状態でスペースキーを押すとショートカットが表示される。これによりマウスを使わずにキーボードだけでの操作が可能となる。

TweetDeckをもっと高度に使いこなしたい!

ここまでする Ubuntu!!

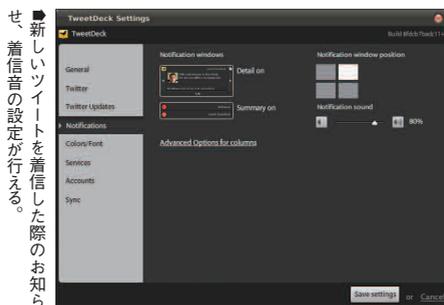
●利用ソフト  
「TweetDeck」

## ショートカットの表示



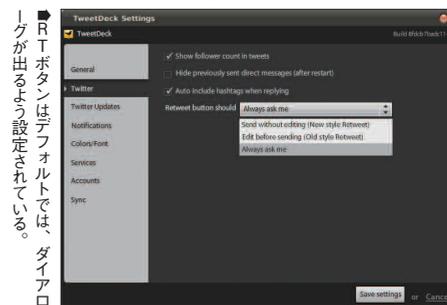
スペースキーでショートカットが表示される。返信、RTなど素早い操作が可能となる。

## 着信表示、音の設定



新しいツイートを着信した際のお知らせ、着信音の設定が行える。

## 「Retweet」ボタンの挙動



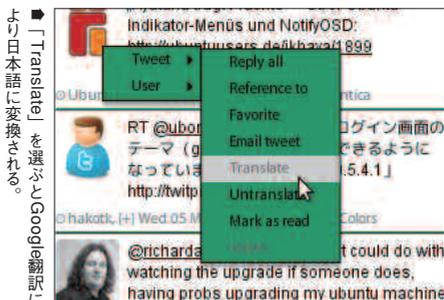
RTボタンはデフォルトでは、ダイアログが出るよう設定されている。

## キーワードの一覧表示



カラムの最下段の雲マークをクリックすると、そのタイムラインのキーワードがクラウド表示される。

## つぶやき翻訳機能



「Translate」を選ぶとGoogle翻訳により日本語に変換される。

## 配色の変更



文字がにじんでしまう場合、背景色を明るい色に変更してみよう。

## コーデックのインストール



Ubuntuソフトウェアセンターで「ubuntu-restricted-extras」を検索・インストール。

Ubuntuでは、音楽や動画などを再生するときに、コーデックが導入されていないと、その都度必要なライブラリを導入するかどうかを尋ねてくれる。これはとても親切だ。ただし、この方法だとオープンソースで対応できる一般的なコーデックは問題ないのだが、後になって一部のコーデックが追加不可能となり、問題の解消には面倒な作業が必要となる。そこで、最初から、導入可能なコーデックを最大限導入してしまうのがオススメだ。

Ubuntuで  
いろんな動画を  
最大限に  
楽しみたい!

ここまでできる  
**Ubuntu!!**

コーデックをまとめて  
一気に導入しよう

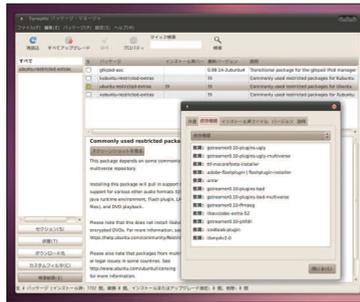
## DVDを再生可能にする



「ubuntu-restricted-extras」のインストール終了後、端末を起動しコマンド「sudo /usr/share/doc/libdvdread4/install-css.sh」を実行するとDVD再生が可能になる。

MP3、AACなどの音声関連、MPEG-1/2/4、DivX、H.264などの動画関連、さらにはWMA、WMV（権利保護されていないもののみ対応）が並ぶ。

## コーデックを網羅



Ubuntuが現状で対応しうる限りのコーデック、ネット動画を観るために必要なFlashプラグインなどを、まとめて一気に導入できるのだ。

「メタパッケージ」で  
面倒なことは一切なし!

ここまでできる  
**Ubuntu!!**

Ubuntuが採用しているパッケージ管理システムであるAPTでは、ひとつのパッケージ名の指定で、目的に応じて適切な数多くのアプリケーションやライブラリ類を、まるごと一気に導入できる「メタ・パッケージ」というしくみがある。マルチメディア・コーデック関連では「ubuntu-restricted-extras」が該当する。これにより、Ubuntuが現状で対応しうる限りのコーデック、ネット動画を観るために必要なFlashプラグインなどを、まとめて一気に導入できるのだ。

## 万能プレイヤー「vlc」



各種コーデックに対応、時短再生、スロー再生、音声イコライジングなど豊富な機能で人気の動画プレイヤー。

一部の暗号化技術を除いて、多くの市販のDVDは、「libdvdcss2」で再生可能となる。他のOSでも人気のメディアプレイヤー「Vlc」と同様に、標準搭載の動画プレイヤー「Totem」でもDVD再生が可能だ。さらにはISO形式のイメージファイルも直接再生できる。ディスクに余裕があれば、ISO化しておくことで、わざわざケースから出さずに再生できて便利だ。標準搭載のCD/DVDライティング・ソフトである「Brasero」ディスク作成ツールは、ディスクのコピー、ISO形式のイメージデータでのバックアップにも対応している。

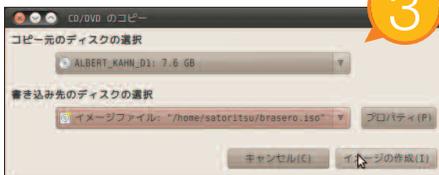
動画プレイヤーで  
DVDを再生!  
ISOにも対応!

ここまでできる  
**Ubuntu!!**

ISO化してライブラリに  
DVDビデオは

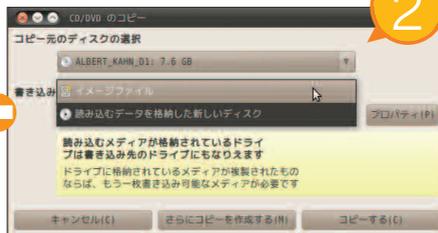
●利用ソフト  
「Brasero」(標準で導入済み)、「Vlc」

## 保存先、ISO形式を指定



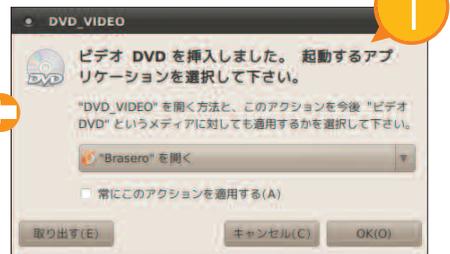
「プロパティ」をクリックし、保存先を指定。この時わかりやすいファイル名と、拡張子である「.iso」を指定することで、ISO形式として保存できる。

## イメージファイル形式を選択



「書き込み先のディスクの選択」で「イメージファイル:」を選択する。

## DVD挿入時の案内



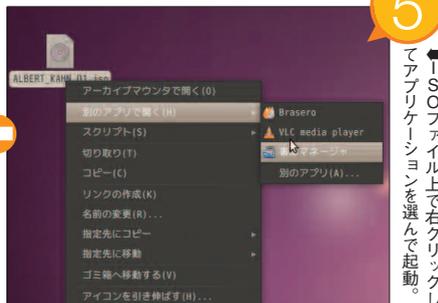
選択リストから「Braseroを開く」を選択してOKをクリックするとBraseroがバックアップ・モードで起動する。

## vlcで再生



VlcはUbuntuソフトウェアセンターから導入する。ISOイメージからの直接再生も可能だ。

## ISOファイルの直接再生



ISOファイル上で右クリックしてアプリケーションを選んで起動。

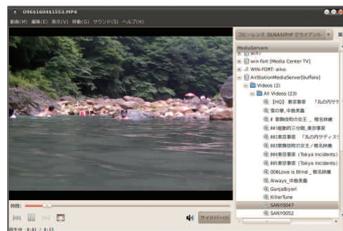
## イメージの作成



「DVDキーの取得中」の表示段階で「libdvdcss2」がコピーガードを解読する。ここでエラーが出たら残念ながら未対応だ。

# ここまでするUbuntu!!

## DLNA/UPnPサーバを認識 プラグインを追加~有効化



■同一LAN上でDLNA/UPnPサーバが稼働していれば、自動で認識。動画、音楽、画像がネット越しで再生可能に!



■ソフトウェアセンターから「totem-plugin-extra」を追加。動画プレイヤーの「編集」-「プラグイン」で「コヒーレンス DLNA/UPnPクライアント」にチェック。

最近の家電、ゲーム機でも進むDLNA対応。98ページでも紹介するように、DLNA/UPnPサーバが簡単に動かせる。ディスク容量が小さいネットワークやiPhoneなどで音楽、動画を楽しむにはDLNAクライアントから視聴すると超便利!

**プラグインを追加するだけでOK!!**

**DLNA/UPnPクライアント化もカンタンだ!**

ここまでするUbuntu!!

●利用ソフト  
「Totem」  
(プラグインを追加)

## オフラインでも再生可能に



■ソフトウェアセンターで「miro」をインストール。[アプリケーション]-[サウンドとビデオ]から起動。

「MiroインターネットTV」はネット動画をいったんローカルにダウンロードして再生ができるツール。ブロードバンド環境でダウンロードしておいて、移動中などに再生するのに便利だ。再生ボタンで動画が再生、プレイリストを作成しての連続再生にも対応している。コンテンツは、自分のホームディレクトリ内の隠しフォルダの「.mimo」の中に格納される。ファイルブラウザで、「表示」、「隠しファイルを表示する」にチェックを入れて表示させよう。ダウンロード先に応じてフォルダに自動的に分類されて保存される。

**ネット動画をダウンロードして再生**

**ネット動画をダウンロード、再生しまくる!**

ここまでするUbuntu!!

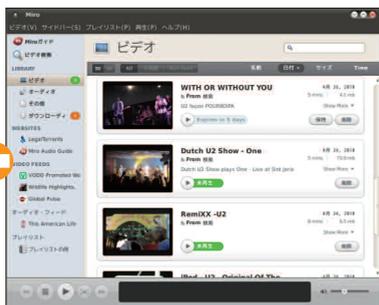
●利用ソフト  
「MiroインターネットTV」

## 好みに応じて設定変更を



3 ■フルダウンロードメニューの「ビデオ」、「Preferences」で同時ダウンロード数、保存場所の変更などが可能。

## ダウンロードできたら再生



2 ■サイトによってはDBだけが残り、ダウンロードできない場合もあるが、根気よく。

## まずはキーワード検索



1 ■Minitubeをはじめ、複数のネット動画サイトの検索結果が表示されるので「ダウンロード」をクリック。

## 手動でのアップデート



■左ペインの「VIDEO FEEDS」で右クリック。手動でフィードのアップデートができる。

## 検索キーワードを指定



■検索欄にキーワードを入力し、Search Engineから好みのものを選択。

## RSSフィードの追加



■[サイドバー]-[New Search Feed]を選択する。

**RSSでライブリが自動でできあがる!**

RSSフィードに対応した動画サイトはRSSリーダーなどで新着チェックができるが、Miroなら、もっと便利。収集したい動画のキーワードを登録すれば、自動で動画が収集されるのだ。

## 連続再生に対応



■高画質の動画であれば、右下の「HD」アイコンが白抜きに変化する。

## 起動したら即検索!



ソフトウェアセンターで検索してインストールできる。

YouTubeを動画だけ表示させたいときに便利なのが「Minitube」。「Ctrl」+「Enter」キーでメニューの表示・非表示を切り替えられ、コンパクトに再生。連続再生に対応しているので、フル画面でテレビと同じように見続けられる。

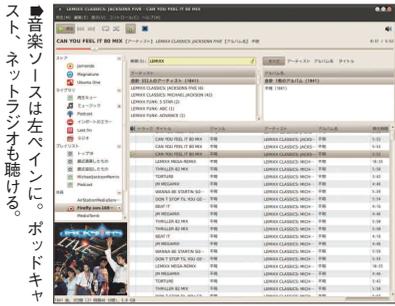
**ブラウザなしでYouTubeを連続再生**

**YouTube専用プレイヤーで連続視聴!!**

ここまでするUbuntu!!

●利用ソフト  
「MiniTube」

## Rythmbox



音楽ソースは左ペインに、ポッドキャスト、ネットラジオも聴ける。

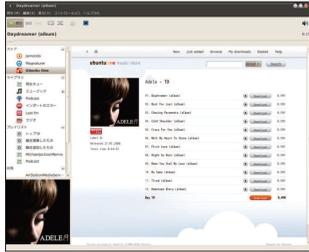
取り込み、再生、ネットサービスを統合  
Ubuntuの標準音楽ソフトは『Rythmbox』。「アプリケーション」・「サウンドとビデオ」で起動し、デスクトップ右上のパネル内通知エリアのスピーカアイコンをクリックすれば画面が現れる。音楽CDを直接再生できるほか、楽曲の取り込みにも対応している。MP3やAACなど、オープンソースではないコーデックによる形式でハードディスクへ楽曲を変換・保存したり、再生する場合は、86ページの手順であらかじめコーデックを追加しておく。

Ubuntuでもっと音楽を楽しもう!



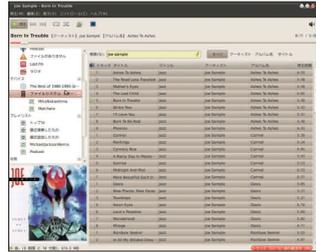
ここまでできる Ubuntu!!

## 楽曲購入サービスと連動



Ubuntu One Music Store (U1MS)。洋楽好きならチェックしておこう。

## 携帯プレイヤーへの転送



iPod、iPhoneを始め、多くの音楽プレイヤーへの楽曲転送が可能。

DRMなしMP3音楽ファイルの有料音楽配信サイトとして「ナームミュージックグループが母体となつて運営している『Audible』との提携により、Rythmboxから直接楽曲を視聴、購入できる。Ubuntu 10.04のリリースに合わせてベータオープンを開始している。

Ubuntu One Music Storeもベータ版だが使える!



ここまでできる Ubuntu!!

●利用ソフト  
[Rythmbox]

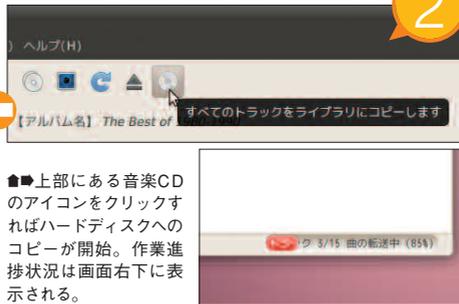
試験後、ダウンロード購入できるよ!

## CDのバックアップも可能



CDが2つ重なったアイコンをクリックすれば、Braseroがヘルプアプリとして別途起動。連携してディスクのコピーも可能だ。

## 取り込み開始



上部にある音楽CDのアイコンをクリックすればハードディスクへのコピーが開始。作業進捗状況は画面右下に表示される。

## CDから音楽を取り込む



取り込む際のファイル形式の選択は、「編集」・「設定」を開き、「ミュージック」タブにある「フォーマット」で選択する。

## 機能拡張の有効化



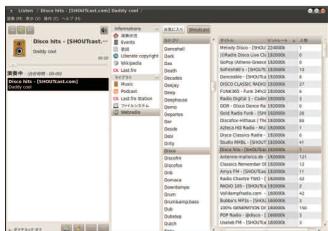
「編集」 - 「設定」から「機能拡張」タブを選んで表示。

## YouTubeとの連携機能が便利!



右側下部のアイコンの表示切り替えで、YouTubeのサムネイルを表示。

## ネットラジオのプリセットが豊富



ネットラジオの専用プレイヤーとして使い分けるのもアリと思えるほど充実している。

## プラグインで拡張可能



イコライザ、楽曲共有機能などは「演奏」 - 「プラグイン」から有効化しよう。

こちらもUbuntu Oneミュージックストアに対応。数多くのプラグインがあらかじめ用意されており、機能強化が図れる。再生中の楽曲の歌詞、関連情報をウィキペディアで表示し、楽曲と類似のYouTube動画にアクセスすることも可能となる。

豊富な機能拡張プラグイン

コンパクトなインタフェースに機能がぎっしり!



ここまでできる Ubuntu!!

●利用ソフト  
[Banshee]

ひと通りの機能を非力なPCでも!

軽量でサクサク妥協しない機能が魅力!



ここまでできる Ubuntu!!

●利用ソフト  
[Listen Music Player]

音楽に関する機能をひと通り装備し、あらゆる機能が一覧できるようコンパクトにレイアウトされている。ノートPCなどの小さな画面でも使いやすく、非力なPCでも軽快に動作する。こちらもプラグインで付加機能のオンオフができるようになっていいる。

# ここまでするUbuntu!!

ネットブックでの利用がオススメ!



## Exaile Music Player

■機能選択が左サイドに集中し、タブ形式で切り替えて表示。ゴチャゴチャしない画面設計により、ネットブックなどの狭い画面で利用するのに便利だ。「スマートプレイリスト」機能によって自動で連続再生できるのも便利。

比較してお気に入り  
プレイヤーを見つけてよう  
Ubuntu 対応の音楽関連アプリは、それぞれ特徴があり、数もかなり充実している。どのアプリをインストールしても、大して容量を消費しないので、複数導入し、実際に試して、好みのものを見つけていくといいだろう。

目的に応じて音楽プレイヤーを使い分けよう

ここまでする Ubuntu !!

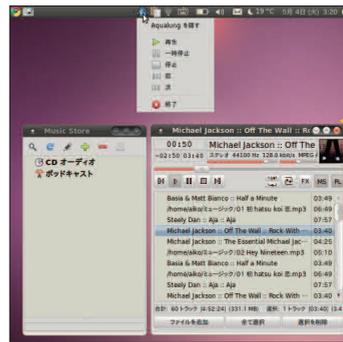


## 【設定】メニューで機能拡張



## Decibel Audio Player

■サウンド再生に特化。デフォルトは簡素なサウンドプレイヤーだが、イコライザ、楽曲管理機能（図書館という名称）などは【編集】-【設定】で有効化。再生中の楽曲をTwitterに自動投稿する機能も搭載。



非力なマシンでもサクサク動く

## Aqualung

■起動するとパネル内にアイコンが現れ右クリックで操作が可能。楽曲・サウンドを再生することに機能を集約、古いマシンでも軽快に動作する。ポッドキャスト配信のRSSを登録すればポッドキャストを聴くことも可能。

## Asunder



■【設定】メニューから【エンコード】タブを開いて、変換する形式を選択。ビットレートの変更によりクオリティも指定できる。

## Sound Juicer



■メニューには「音楽CD取り込みツール」と表示される。【編集】-【設定】で、あらかじめ出力フォーマットを指定しておく。

音楽CDから楽曲を取り込む専用アプリ

ここまでする Ubuntu !!

●利用ソフト  
【Sound Juicer】  
【Asunder】

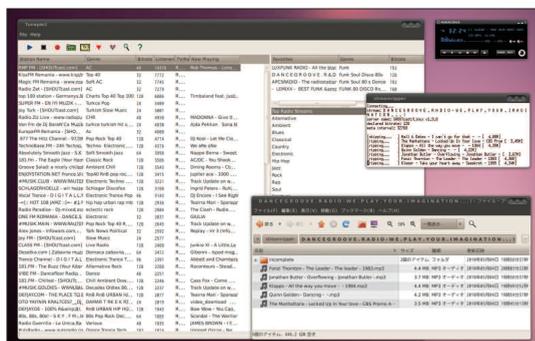
専用アプリだから操作もシンプルなのだ！  
楽曲の取り込みの際に余計なインターフェイスがなくていいのが、専用ソフト。「Sound Juicer」は、Rhythmboxと同じ機能を独立させたもの。「Asunder」は、エンコーダのビットレートの変更がスライダーで簡単に行える。

動画も音楽もストリームをキャプチャ  
「Tunapie」をソフトウェアセンターで検索してインストールすると、通常の32bit版Ubuntuであれば、「Audacious」、「Streamripper」もまとめて一緒に導入される。64bit版の場合には、それぞれを導入しよう。

Tunapieは、インターネットで配信している音楽、動画の放送を視聴するツール。連携する音楽プレイヤーとしてはAudaciousという「WinAmp」に似たコンパクトなプレイヤーが、連携するストリーミング音声・動画をキャプチャするソフトとして、Streamripperがデフォルトで設定されている。【File】-【Preferences】から、連携アプリの設定変更が可能で、例えば、音楽も動画も「Voco」に変更することもできる。また、キャプチャしたコンテンツの保存先の変更もできる。デフォルトではホームディレクトリの下の隠しフォルダとなる「/.streamripper/streamripper」に格納されるようになっている。必要に応じて好みのディレクトリに変更しておく

ネット放送の視聴からダウンロードまでを連携で!

ここまでする Ubuntu !!



## インターネット・ラジオを「録音」中!

■いったんStreamripperのキャプチャ作業が始まってしまうと、単独で動作する。Tunapie、プレイヤーは終了してもOK!

いいだろう。放送をキャプチャするには、ネットラジオを選択再生させた状態で、赤丸の録音ボタンをクリック。端末が現れて作業状況がわかる。

ビットレート128kbpsのMP3形式で配信するラジオ局の放送を「録音」したところ、容量は約4GBほど。DVD-Rにらくらく収まるサイズとなる。

コンテンツのダウンロードディレクトリを、99ページで紹介しているメディアサーバーで公開設定すれば、ライブラリを充実させていくことも可能だ。

# 楽曲データを変換したり編集したりしてもっと活用!

ここまでできる  
**Ubuntu!!**



## Ubuntuと音楽の意外と深い関係

Ubuntuは「Ubuntu Studio」という派生ディストリビューションも作られているほど、DTM用途とも親和性が高いOSだ。

なかでも、多くの人が利用するのが、サウンドのデータ形式の変換ソフトだろう。

音楽プレイヤーで再生できるようにするために、WindowsでWMA形式で保管してあった音楽データをMP3形式に変換したいコードックを間違えて変換してしまった、というような時に活躍するのが「Sound Converter」。Ubuntuソフトウェアセンターからインストールできる。

このほか、プロユースレベルの高機能な編集ソフトまで、Ubuntuにはサウンド系のアプリが数多くそろっている。ここではMP3の分割やサウンド編集のツールなども紹介しよう。

また、ビデオ映像データからサウンドだけを抽出し、MP3ファイルとして保存することも簡単にできる。合わせて紹介しよう。

## 大量のサウンドデータの形式変換をまとめてやっつけたい!

ここまでできる  
**Ubuntu!!**



●利用ソフト  
**「Sound Converter」**

## WMAからMP3への変換もおまかせ!

この「Sound Converter」は、1ファイルごとの変換はもちろん、大量の楽曲をまとめて一気に変換する際に特に威力を発揮する。ここでは例として、大量のWMA形式のデータをMP3に変換する手順を紹介しよう。

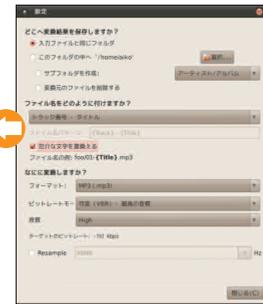
## 1 変換元を追加しておく

●楽曲が格納されているフォルダでファイル・ブラウザを開き、上部にある虫眼鏡アイコンをクリック。「.wma」で検索した結果を全て選択して、「Sound Converter」にドラッグ&ドロップして追加。



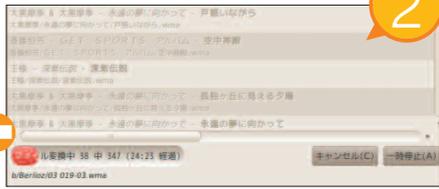
## 1 変換設定をチェック

●[編集] - [設定] を開く。変換結果の保存先、変換フォーマット、ビットレート、音質などを指定する。



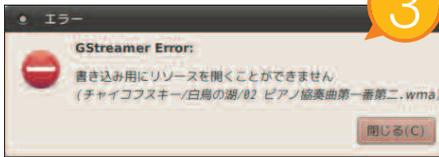
## 2 変換状況は最下部に表示

●変換の進捗状況は下部にあるステータスバーに表示される。作業の一時停止、キャンセルも可能だ。



## 3 エラーはスルーしよう

●DRMによる著作権保護処理が行われているコンテンツの変換はエラーとなる。[閉じる]を押して作業を続行しよう。



## MP3データを好きなところで分割したい

ここまでできる  
**Ubuntu!!**



## 動画に合わせたサウンド準備に便利!

映像の作成時にカットごとに、BGMのタイミングを合わせたい時、音楽の一部分だけを効果として利用したい場合などに便利なのが、MP3データを自在に分割できる「Mp3split-gtk」というアプリ。

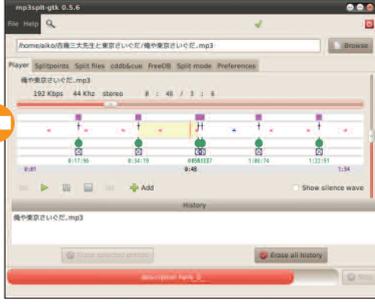
音声を実際に再生しながら、分割ポイントを画面上で指定していき、また楽曲の無音部分を自動で検知して、切り分ける機能も搭載。CDをまるごと1ファイルにまとめてMP3化したものの分割も自動で行える。

導入はSynapticパッケージマネージャで検索して追加できる。

●利用ソフト  
**「Mp3split-gtk」**

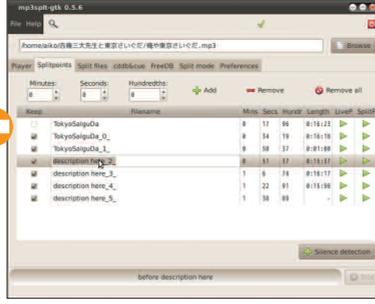
## 1 分割ポイントの指定

●音声ファイルを読み込んで、「Playlist」タブで再生させながら、分割したい場所で「Add」をクリック。



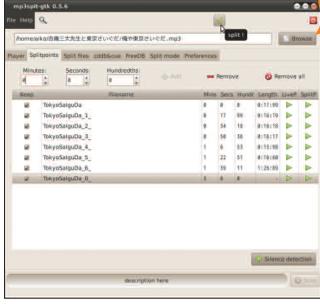
## 2 保存するファイル名の指定

●分割指定が終わったら、「Split」タブに移動。保存するファイル名を指定していく。

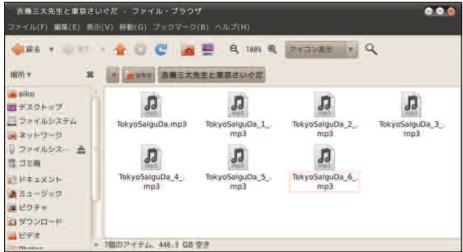


## 3 分割作業開始!

●画面上部にある緑のチェックマーク「split」をクリックして分割作業開始。



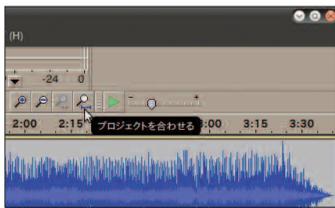
## 複数のファイルに分割保存



●分割処理後は、あらかじめ指定したファイル名をつけた独立ファイルとして保存されていく。

# ここまでするUbuntu!!

## 虫眼鏡で拡大・縮小表示



▲サウンドデータの編集の際、細部は拡大して表示すると細かい指定が可能となる。全体の波形を把握したい場合、「プロジェクトを(画面に)合わせる」アイコンで切り替えられる。

サウンドのカット&ペーストなど、試行錯誤を行いながらサウンドの編集を行う場合、作業ごとにいちいち処理が始まる待ち時間が多くなり作業効率が悪い。Audacityは、「非破壊サウンド編集ソフト」と呼ばれ、編集指定した処理を実際に保存するまで行わないので、サウンドの切り貼り作業だけでなく、エフェクト処理まで、あらゆる編集内容のアンドウ・リドゥが無制限に行える。編集指定作業は、サウンドを再生しながら波形を目で観て確認しながら編集を行っていく。マルチトラックにも対応しているため、音声の合成作業にも用いることが可能な高性能アプリだ。

無制限に行える！  
アンドウ・リドゥが

プロも満足する  
非破壊サウンド  
編集ツールを  
使う!

ここまでする  
Ubuntu!!

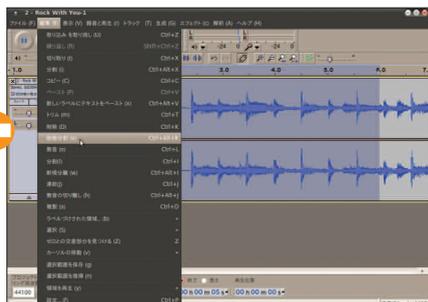
●利用ソフト  
「Audacity」

## マイクを接続して録音も可能



▲マイクや外部入力で音声機器を接続して、録音も可能。トラックを追加して合成することもできる。

## 不要部分の処理方法を指定



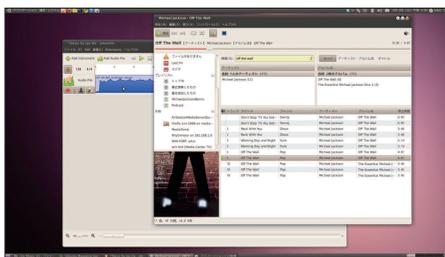
▲不要部分の処理には何種類もある。単なる「削除」以外に、「無音」、「分割」処理などが指定できる。

## 不要部分を選択



▲削除したい部分を波形を観ながら、マウスドラッグで指定する。

## 使用する楽曲の取り込み



▲使用したい曲をRhythmboxで再生し確認したのちに、直接ドラッグ&ドロップして追加できる。

この他、楽曲に「Mps3splitgk」などで分割、切り出しておいた音声データを合成するときにも便利に利用できる。トラックごとの音声ボリュームの調整もミキサーにより、実際の音を聴きながらグラフィック表示で目視確認、調整できて便利だ。

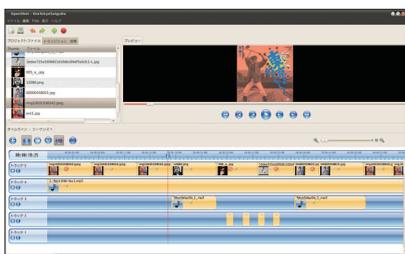
トラックごとの  
調整もわかりやすい!

音楽制作  
複数のサウンドの  
合成をラクラク  
行いたい

ここまでする  
Ubuntu!!

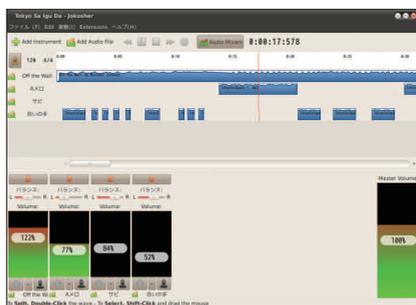
●利用ソフト  
「Jokosher」

## OpenShotで編集可能



▲動画で使用することを前提とするならば96ページのOpenShotでも、サウンドの合成/編集が可能だ。

## ミキサーでサウンドの調整



▲サウンドの確認はリアルタイムで行える。ミキサー機能を用いれば、トラックごとにボリューム、左右バランスも調整できる。

## 自由に音をレイアウト



▲各トラックを「音のキャンバス」にして、サウンドデータを置いていく。

## 音声データだけを保存



▲動画データを開いた後に、「音声」-[保存]を選択する。

## 変換コーデックの設定



▲[音声]-[エンコーダ]を選び、コーデックを一覧から選択。「Configure codec」で詳細の指定が可能。

「Avidemux」もUbuntuソフトウェアセンターから導入できる。音楽映像など、移動中に携帯音楽プレイヤーで再生する場合、映像は不要という場合がある。特にiPhoneなどは映像を表示するとバッテリーの消費が激しい。音声だけであればバッテリーが長持ちするという利点もある。

携帯プレイヤーの  
バッテリーを節約

ビデオ映像から  
音声だけを別途  
抽出保存したい!

ここまでする  
Ubuntu!!

●利用ソフト  
「Avidemux」

楽しい動画は  
オフラインでも  
再生したい!

ここまでできる  
Ubuntu!!



動画を携帯プレイヤーで  
持ち歩いてみよう!

You Tubeやニコニコ動画など、楽しい動画サービスが巷では大人気。そんなネット動画のお気に入りには、外出時や移動中などに自分で観るだけでなく、友人に「ネタ」として観せたい場合もあるだろう。外出時には、無線LANアクセスポイント、WiMAXの対応エリアが増えている。どこでもブロードバンド環境を手に入れられるとは限らない。最近のネット動画は、高画質であるにもかかわらず、圧縮率が高くコンパクトな「H・264」による動画形式MP4フォーマットに対応するサービスが増えている。これをノートPC、ネットブック、さらには携帯メディアプレイヤーで観られるようにしておくが便利だ。特に、iPhoneやPSPに楽しい動画を入れておけば、長時間の移動中や、電車や行列の待ち時間でも苦にならないことだろう。

動画をiPhoneに転送して再生する方法は106ページで紹介している。併せて参照してもらいたい。

ChromeでYouTubeと  
ニコニコ動画の  
コンテンツを保存!



ここまでできる  
Ubuntu!!

●利用ソフト  
「Google Chrome (拡張機能)」

ニコチューブゲッターに  
おまかせダウンロード!

You Tubeの動画をダウンロードするツールは以前からいくつもあるが、この4月1日にYouTubeが大規模なリニューアルを行ったため、新仕様に対応したものが早くも出はじめている。

iPhone形式でも保存!  
ニコチューブゲッター



Chromeの拡張機能。YouTubeにニコニコ動画を追加表示する。  
<http://www.ex-nekopanch.com/>

YouTubeのHD画質に対応



YouTubeではiPhoneなどに最適な形式で、ニコニコ動画では、MP3形式で音声のみを保存もできる。

Firefoxを使って  
ネット動画を  
保存しよう!



ここまでできる  
Ubuntu!!

●利用ソフト  
Firefoxアドオン各種

Firefoxなら  
アドオンもたくさん

Ubuntu 10.04に標準搭載されているFirefoxでネット動画をダウンロードできるようにするには「アドオン」を追加しよう。数多くある動画保存用のアドオンの中でも古くから人気なのが「Video Download Helper」。ダウンロード可能なネット動画を表示

メニューから選ぶだけ  
nicoDownloader



導入後、ニコニコ動画表示中に右クリックからニコニコ動画の動画ファイルを選択。

右クリックから保存



ニコニコ動画の再生中に右クリック。現れるメニューから保存できる。

NicoFoxアイコンをクリック!



ブラウザ下部にキヌー(待ち順リスト)に追加される。ダウンロードの進捗状況も表示される。

コメントも一緒に保存  
NicoFox



最新下部に追加されるアイコンからオプションの設定ができる。  
<http://code.google.com/p/nicofox/>

Adobe Airを  
追加する方法

次ページで紹介するアプリケーションは、Adobe Air対応のもの。事前にAdobe社のサイトからランタイム版を入手し、設定しておこう。現状、ダウンロードサイトで入手できるものはLinux全般に対応するもの。Ubuntuでは導入にちょっとしたコツが必要となる。次の手順で行えば簡単に導入できる。

ランタイム版のアクセス権

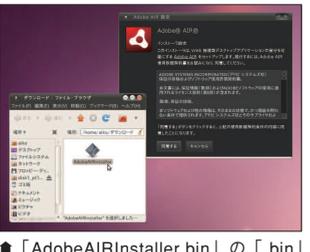


「[プロパティ]-[アクセス権]で「所有者」[実行]にチェック。



<http://get.adobe.com/jp/air/>

インストーラの起動

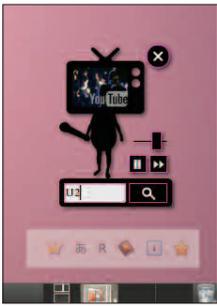


「AdobeAIRInstaller.bin」の「bin」を削除。アイコンが変化したらダブルクリックしてインストール。

# ここまでするUbuntu!!

## ジャマにならないサイズ

検索ワードを入力すれば、自動で再生開始。映像はミニチュアサイズ。聴ここに徹したプレイヤーだ。



## アプリをダウンロード!

### NGR=NAGARA

サイトをアクセスし「INSTALL NOW」をクリックすれば自動でインストールが現れる。



<http://ngr.at-sonic.com/>

Adobe Airアプリには、ネット動画や音楽関連のコンテンツを楽しむためのアプリが多数ある。仕事や勉強をしながらBGM代

## ネット動画への依存度が高いあなたへ

ネット動画を自動で連続再生させたい

ここまでするUbuntu!!



## 複数のネット動画に対応

右の画像はYouTube、左はニコニコ動画を再生中。その他のネット動画の再生にも対応しはじめている。



## 自動で連続再生!

### みくりま

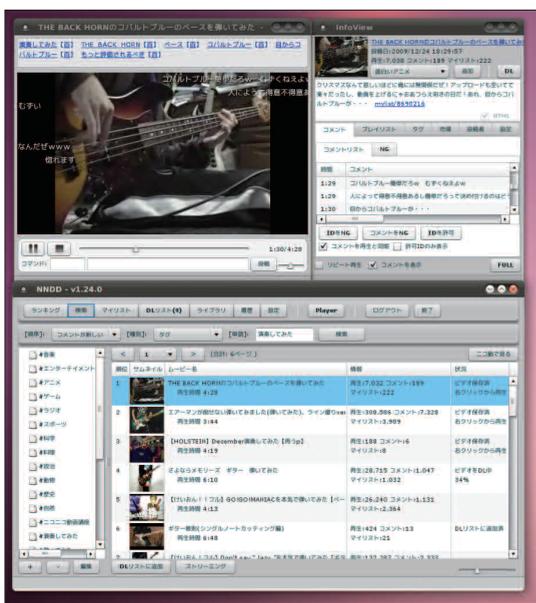


zip形式で配布されているので、展開後、「Mikurima.air」をダブルクリックしてインストール。

<http://ktml.dtdns.net/mikurima/>

YouTube人気動画、ニコニコランキングや、おすすめ動画がプレイリストとなって自動で連続再生できるので、まるでテレビのような感覚で観られるのがうれしい。

## 検索～再生～保存までに対応!



ニコニコ動画をキーワード、タグなどで検索し、プレイリストから再生。コメントも保存。自動で作成される「ライブラリ」からローカルでも再生できる。

ニコニコ動画の楽しみは、何とんでも動画だけでなくコメントで視聴者が参加できること。さらには視聴者コメントそのものがエンターテインメントの重要な要素となっている。「NNDD」はニコニコ動画にアクセスし興味ある動画を探しやすいように設計されている。動画を全体、カテゴリごとに人気「ランキング」順に表示させ、さらには期間やコメント数、再生数などで絞り込んでいける。

## 「NNDD」プロジェクトページ

<http://sourceforge.jp/projects/nndd/>

ZIPファイルを展開「実行」ファイルをダブルクリックしてインストールしよう。



ニコニコ動画をコメント付きでローカルで再生したい!

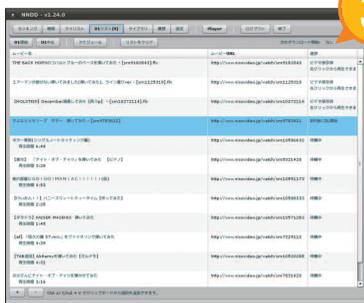
ここまでするUbuntu!!



## ●利用ソフト「NNDD」

ニコニコ動画ではすでにおなじみのタグで、キーワードでの検索も可能だ。好みの動画は「マイリスト」に保存できるほか、ローカルにダウンロードもできる。ダウンロード後には「ライブラリ」に自動で再生リストとして作成され、再生時にはコメントも表示される。まさに至れり尽くせりの、ニコニコ動画を100%楽しむためのアプリケーションだ。

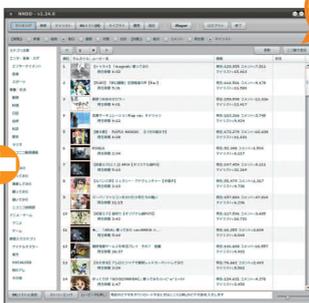
## DLリストに状況表示



3

「DLリスト」にダウンロードの進捗状況が表示される。

## プレイリスト画面

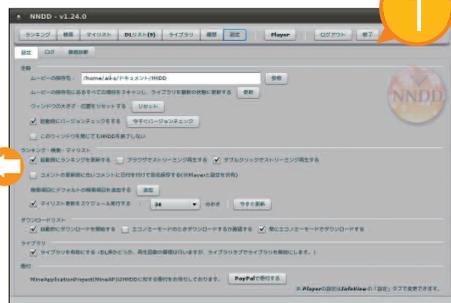


2

保存したい動画リスト上で右クリック。「DLリストに追加」で保存指定。

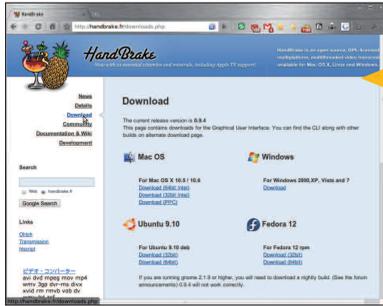
動画の保存先、ライブラリの有効/無効の切り替えなど、好みに応じて項目を設定していこう。

## まずは「設定」から開始



1

## H.264対応の動画形式変換ならこの1本!



**HandBrake**

Windows、Macintosh、Fedoraなど、幅広く対応。公式ページ「<http://handbrake.fr/>」から通常版が直接ダウンロード可能。

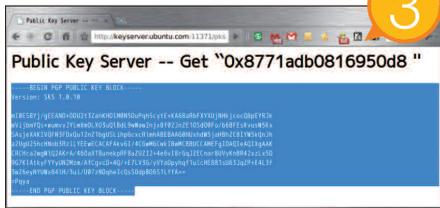
H D時代の動画フォーマットの主役となったH・264に対応する動画変換ツール、『Handbrake』。公式ページから最新のUbuntu対応版がダウンロードできない場合のインストール方法から紹介していこう。

これからは「H・264」での変換がオススメ

動画を再生環境に合わせて変換したい!

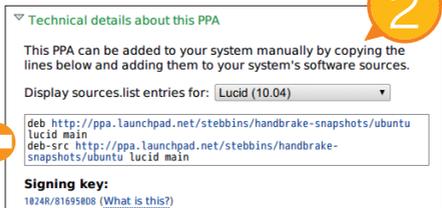
ここまでできる Ubuntu!!

### 公開鍵の追加



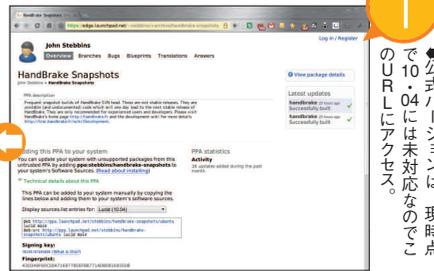
続けて、「Signing key:」の表示をクリック。画像部分をエディタで保存し、鍵ファイルとしてインポートする。

### PPAをソースに追加



「Technical details about this PPA」をクリック、[Lucid(10.04)]を選択。26ページを参考に、PPAを追加しよう。

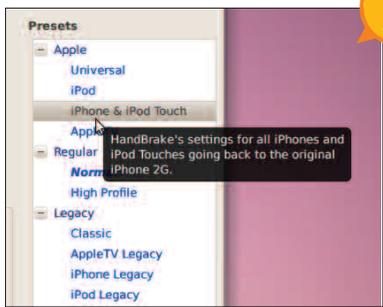
### Snapshot版リポジトリを追加



公式ページには、現時点で10・04には未対応なのでこのURLにアクセス。

<https://launchpad.net/stebbins/+archive/handbrake-snapshots>

### プリセットを選択



再生環境に合ったプリセットを選択しよう。

### 変換元を読み込む



左上の「Source」ボタンをクリックして、変換元となる動画を読み込む。

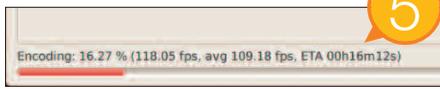
HandBrakeには、プリセットでiPod、iPhone向けの設定が用意されている。この設定でAndroid携帯やNetWalkerでの再生も可能だ。

iPod、iPhoneに最適な動画形式に変換したい!

ここまでできる Ubuntu!!

●利用ソフト **「HandBrake」**

### 変換作業状況の表示



変換作業の進捗状況は画面下部に終了までの見込み時間と共にグラフで表示される。

### 変換スタート



左上上部にある「Start」ボタンをクリックすると変換が始まる。

### 保存先/名称を設定



「Destination」で、保存するフォルダ、変換後のファイル名を指定する。

**ハイビジョン時代に主役の動画形式は?**

地上波デジタルへの移行が急速に行われ、HDが標準となりつつある今、一躍主流の座に躍り出た動画形式と言えばH・264。今では、ブルーレイ・ディスクによる録画機器、HD対応のビデオカメラ(AVCHD)、スカパーHDなどの高解像度のものから、YouTube、ニコニコ動画などのウェブ動画、そしてiPodやPS Pなどの携帯プレイヤーに至るまで、その技術をベースに幅広い範囲で採用が進んでいる。

DVDなどで採用されているMPEG2と同等の動画の場合、2分の1から3分の1の容量で格納できるのが大きな特長だ。ただし圧縮効率が高いため、再生時のデコードには、大きなCPUパワーとグラフィックスパワーが必要だ。5年ほど前に、映像分野のハイエンドとして、テレビ放送局がデジタル・アーカイブ・システムのプレイヤー環境として、いち早くこのコーデックを採用した際には、ハイエンドの機種が必要だった。今となつてはノートPCに搭載されているCPU、オンボードのグラフィックスでさえ再生支援機能があり、スムーズな再生はもとよりエンコードまで可能だ。Atom搭載のネットブックの場合、3年ほど前に主流だった機種と同等程度のスペックとなるわけで、このあたりが鑑賞に耐えられるかどうかのギリギリのラインであると言えるだろう。

# ここまでできるUbuntu!!

ネットからダウンロードした動画をメディアプレイヤーで開いてみると、対応しているはずのMP4形式の動画でも、再生できるものとできないものがある。音だけが再生されるもの、再生できたとしてもコマ落ちがひどい場合もあったりする。実は、同じMP4とはいっても、iPod用のものとPSP用のものとは完全な互換性は確保されていない。これは、MP4/H.264形式の「プロファイル」と「レベル」が原因となっている。再生機器によって対応するプロファイルとレベルが異なるわけだ。

Handbrakeでは、このプロファイルとレベルが「Presets」として用意されている。再生環境に合わせて下の手順でカスタマイズした場合、右下の保存アイコンで、新たなPresetsとして追加登録できる。次回以降に利用できるように登録しておく。

また、「Picture Settings」メニューでは、映像の縦横比、サイズなどを細かく指定できる。再生機器の表示環境に合わせて調整していく。

再生環境に合わせて細かく指定して変換したい!

ここまでできる Ubuntu!!

●利用ソフト  
[Handbrake]

## クオリティに関わるプロファイル&レベル

Handbrakeでは、このプロファイルとレベルが「Presets」として用意されている。再生環境に合わせて下の手順でカスタマイズした場合、右下の保存アイコンで、新たなPresetsとして追加登録できる。次回以降に利用できるように登録しておく。

## [Subtitles]で字幕設定



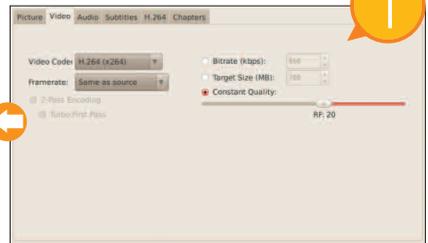
●どの言語の字幕を表示させるか、または表示させないかを設定ができる。

## [Music]の設定



●コーデック、音質のビットレート・サンプルレート、ドルビーサウンド形式などが指定できる。

## [Video]タブから設定



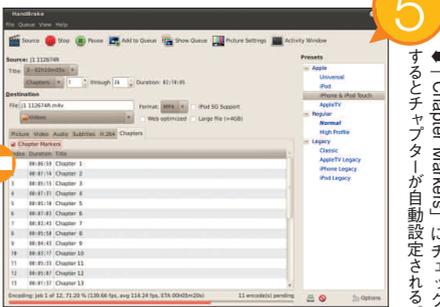
●「Web optimized」がネット動画向けプロファイル。コーデック、ビットレートの指定が可能だ。

## [Picture Settings]



●プレビューを行いながら、映像の縦横比などサイズ調整を行える。

## [Chapters]タブ



●「Chapter Markers」にチェックするとチャプターが自動設定される。

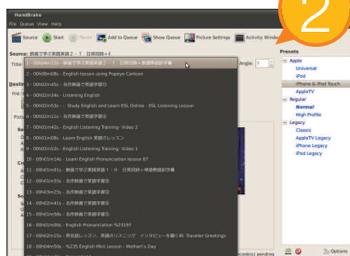
## [H.264]タブ



●上記の「プロファイル&レベル」に相当。再生機器のプロファイル&レベルが分かれば、ここで変更する。

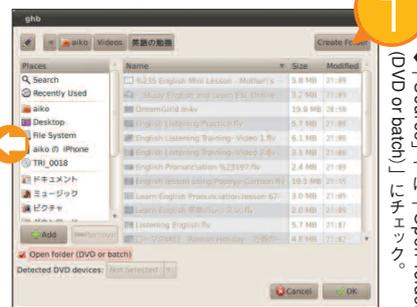
設定項目をチエック!!

## 変換タイトルを選択



●「Title:」部分をクリック。変換したいクリップを選択しよう。

## 「フォルダ」を開く



●「Source」では「Open folder (DVD or batch)」にチェック。

大量の映像をまとめて一気に変換したい!

ここまでできる Ubuntu!!

●利用ソフト  
[Handbrake]

## DVDビデオ、ISOから直接変換も可能

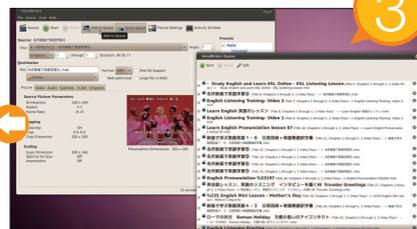
すでに所有している動画をH.264形式に変換したい場合、ここで紹介する「Queue」機能を使えばHandbrakeが、自動的にまとめて変換作業を行ってくれる。

## ログを確認



●エラーがないか、作業状況の詳細は「Activity Window」を確認できる。

## [Add to Queue]で登録



●②の要領でクリップを次々にキューシートに登録。[Start]をクリックすると自動でまとめて変換が行われる。

あらかじめ変換後のプロファイルを「Preset」で選択した後に作業を開始しよう。また、この方法の応用としては、DVDビデオ、またはDVDのISOファイルから直接H.264に変換することも可能だ。DVDディスクをドライブに挿入するか、ISOファイルを開く際に「Open folder (DVD or batch)」にチェックを入れる。DVDビデオ内には複数の動画が入っていることが多いので、2の要領で、変換したい動画を選択して変換指定、キューシートに登録すれば同じ要領で変換ができる。

# Ubuntuで 動画の編集 をしたい!



ここまでできる  
Ubuntu!!

## 日々進化する Ubuntuの映像環境

マルチメディア機能に関して、急速な進展を遂げているLinuxの世界で、Ubuntuでも、ようやく1920×1080ドットの「フル・ハイビジョン」動画の再生編集にも対応するようになってきた。しばらく前までは、DVカメラ映像の編集しかできなかったのに比べれば大きな進歩だろう。

しかし、残念ながら、現状では、ドライバ、ライブラリなどのソフトウェア環境が、ハードウェアの性能をフルに発揮できる状況にはない。事実、さまざまなOSで同じフルハイビジョンの動画の再生テストを行ってみると、Ubuntuの場合、ノイズ、コマ落ちが目立つてしまう。特に最近ではグラフィックスが高画質動画の再生支援機能を持つようになってきているが、その性能を引き出すためにはドライバのチューニングが重要な要素となる。Linuxでも、引き続き世界中の開発者によりオープンソースのグラフィックス・ドライバ開発が活発に行われている。今後の進化に注目しよう。

## HDビデオカメラから 映像を取り込む

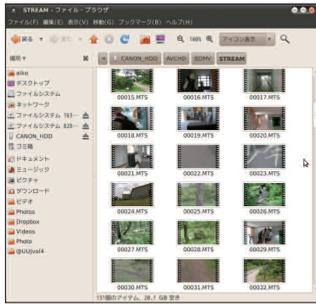
HDビデオカメラをケーブルで接続すると、自動で認識され、動画の保存領域にアクセスできる。キヤノン製ビデオカメラの場合、AVCHD、BDMV、STREAMの中に、「MTS」という拡張子の動画が見つかる。この拡張子は、H.264/MPEG4 AVC方式によるハイビジョン動画記録の動画だ。直接開いて再生もできるし、パソコンのHDDにドラッグ&ドロップしてコピーすることもできる。

## HDビデオカメラを接続



デジタルカメラと同様に、自動で外部ディスクとしてマウントされファイルブラウザで開ける。

## 撮影した動画ファイル



階層をたどっていくと、撮影済みの動画ファイルを見つけることができ、直接再生も可能だ。

# ハイビジョン形式の ビデオ映像を 編集したい!



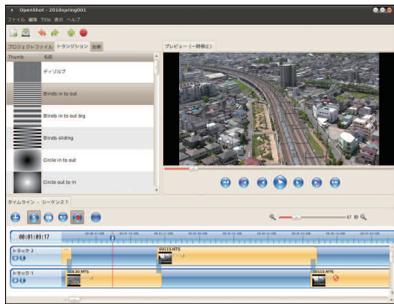
ここまでできる  
Ubuntu!!

## イチ押し HD動画編集ソフト

ハイビジョン動画の編集に対応するものはいくつかあるが、現状で一番安定しているのが「OpenShot」。10.04からUbuntuソフトウェアセンターでインストールが可能となっている。検索して追加しよう。メニューも日本語化され、動画、音楽、静止画をドラッグ&ドロップでタイムライン上に追加し編集できる。

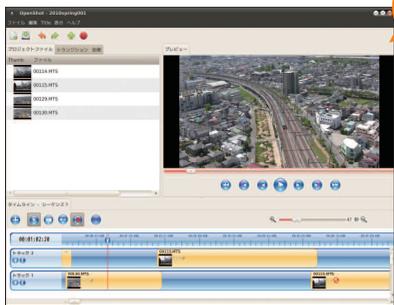
●利用ソフト  
「OpenShot」

## 操作はとてもシンプル



編集したい素材を読み込んで、タイムラインに置いていき、画面でプレビューしながら編集していく。

## タイムラインで編集



3 動画、サウンド、画像を左上の「土」アイコンから読み込み、タイムライン上に置いていく。

## プロファイル設定



2 フルHDであれば「ATSC1080i60Hz」を選ぶといだろう。

## 新規プロジェクトの作成



1 「[ファイル] - [新しいビデオプロジェクト]」を選択してスタート!

## レンダリング終了!



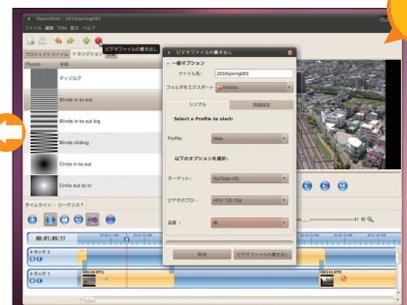
6 テストしたフルHD素材ではかなりのノイズが入っていたが、YouTubeでは問題なかった。

## ビデオの 書き出し設定

書き出すビデオの用途、品質などを指定していく。「ビデオファイルの書き出し」をクリックするとレンダリング開始!



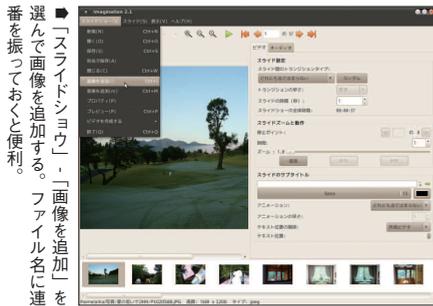
## 「トランジション」の設定



4 「トランジション」では、映像の切り替え時の効果を設定。

# ここまでするUbuntu!!

## 事前の準備



「スライドショー」・「画像を追加」を選んで画像を追加する。ファイル名に番号を振っておくとう便利。

写真のスライドショーにBGMをつけて動画を作成し、DVDにする、というアプリは、以前から存在しているが、結婚式の映像やプレゼンなどが主で、あまり用途としては頻繁に用いるものではなかった。何よりも作成が面倒だったのだ。「Imagination」なら、とっても簡単！ 写真を読み込んで、写真の表示時間、トランジションとBGMを指定するだけ。書き出しも複数のフォーマットに対応している。インストーラーはUbuntuソフトウェアセンターで検索して追加できる。

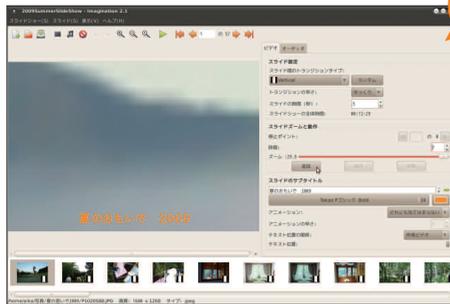
ネットにアップする  
動画の作成にも便利

写真と音楽で  
かんたんに  
動画を作りたい

ここまでする  
Ubuntu!!

●利用ソフト  
[Imagination]

## 1枚ごとに効果を指定



3

「スライドのサブタイトル」で文字を表示させたり、ズームさせたり画像ごとに変化が付けられる。

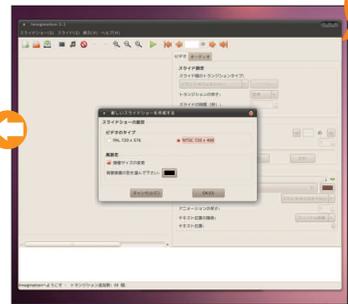
## トランジション設定



2

画像を全選択、「トランジションタイプ」と「スライドの時間」を秒で指定しておく。

## スライドショーの作成



1

アプリの起動後、必ず「スライドショー」・「新規」で「NTSC」を選んでおこう。

## ビデオのサイズなどの指定



6

この例はテレビで見るためにDVD用に書き出している。ファイル名、テレビのサイズを指定すれば変換が始まる。

## フォーマットを選択



5

【スライドショー】 - 【ビデオを作成する】で、ネット動画なら「FLV」を選ぶといいだろう。

## 保存はマメに



4

大量の画像を扱うので、不測の事態に備えて、保存はマメに行うようにしましょう。



2

フレームレートなどの設定

【設定】ボタンをクリックし、【性能】タブで、フレームレートなどの設定変更ができる。

## 起動時の画面



1

デスクトップのミニチュア画像が表示され、そのまま画面全体が記録される。ウィンドウだけに限定することも可能。最初に「別名で保存」を選んでファイル名をつけておこう。

YouTubeなどにUbuntuの操作が動画で多数アップされているが、キャプチャツールで、簡単に記録できる。操作も驚くほど簡単だ。

録画ボタンを押して  
操作するだけ！

自分の  
デスクトップの  
操作をそのまま  
録画したい

ここまでする  
Ubuntu!!

●利用ソフト  
[gtk-Record My Desktop]

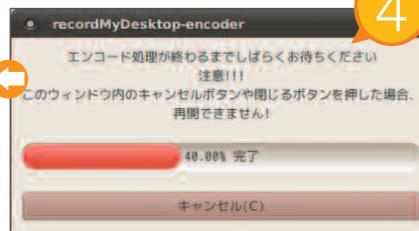
## 再生して確認



5

動画をダブルクリックすると動画プレイヤーで再生できる。保存形式は「ogg」となる。

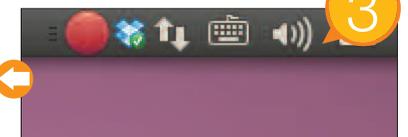
## 録画終了～エンコード



4

録画中は赤丸がシルバーの四角に変化している。これをクリックすれば録画終了。すぐにエンコード処理が始まる。

## 録画ボタンをクリック



3

上部パネル内の赤い丸印をクリックして記録開始。マウス、キーボードでの操作を行っている様子がそのまま記録される。

Ubuntuで  
他の機種と  
音楽・動画を  
共有したい!



ここまでできる  
Ubuntu!!

### クライアントも サーバも簡単に設定!

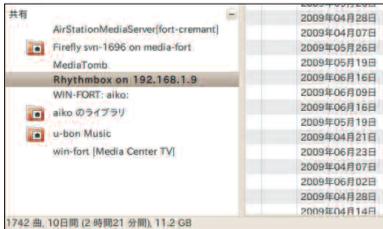
「iTunes」を使っている人ならば、楽曲の共有をしたことがあるだろう。iTunesのLAN上での楽曲共有では、「DAAP (Digital Audio Access Protocol)」という音楽の共有に特化した技術が利用されている。

一方、ハイビジョンテレビなどデジタル家電でもDLNA (Digital Living Network Alliance) の対応機器が増えており、パソコン、周辺機器、家電で、相互にメディアの共有ができるようになってきている。

これらの規格に対応したアプリケーションを利用することでUbuntuと他のOS、iPhoneやAndroid、デジタル家電などと、動画、音楽のネットワーク共有が可能となる。

ここではUbuntuで、DAAPとDLNAの対応クライアントと、メディア配信サーバ機能の両方を難しいこと抜きで設定する方法を紹介しよう。

### ネット越しに楽曲を再生



■他のパソコンの楽曲をネット越しに再生し、公開した楽曲を他のPCでも再生できるようにする。

### 「DAAP楽曲共有」の有効化



■一覧から「DAAP楽曲共有」にチェックを入れることでサーバクライアントの両方の機能が有効となる。

### プラグインの有効化



■「編集」-「プラグイン」を開いて現れる「プラグインの設定」画面で、「DLNA/UPnP共有のサポート」にチェックが入れられるようになる。

### RhythmboxをDLNA対応に



■Ubuntuソフトウェアセンターで「DLNA」を検索。結果一覧から「rhythmbox-plugin-coherence」にチェックを入れてインストール。

### こちらは動画の再生も可能



■サイドバーに「コヒーレンス DLNA/UPnP クライアント」という表示が追加される。

### 動画プレイヤーもDLNA対応に



■同様に、ソフトウェアセンターで「DLNA」を検索、「totem-plugins-extra」を追加。

### 大画面TVにPCを接続してメディアセンター化



### Moovida Media Center

■最近のパソコンにはHDMI端子がついており、ハイビジョンテレビとケーブル1本で接続できる。DLNA機能搭載の「Moovida Media Center」を使えば、動画、音楽、写真を迫力ある大画面で楽しめる。

標準プレイヤーの「Rhythmbox」はプラグインにより機能拡張ができる。プルダウンメニューから「編集」-「プラグイン」を開き、「DAAP楽曲共有」をオンにしよう。

### プラグインの有効化で音楽サーバに

iTunesみたいに  
音楽を  
他のPCと  
共有したい!



ここまでできる  
Ubuntu!!

●利用ソフト  
「Rhythmbox (プラグインを追加)」

Rhythmboxに新たにプラグインを追加導入すると、DLNA、さらには、DLNAと互換性があるUPnP (Universal Plug and Play) に対応したサーバとしてUbuntuのPCを機能させることができる。

### RhythmboxをDLNA対応に

DLNA方式で  
携帯メディア  
プレイヤーや  
家電でも共有!



ここまでできる  
Ubuntu!!

●利用ソフト  
「Rhythmbox (プラグインを追加)」

左記の手順で、Rhythmboxや標準動画プレイヤー「Totem」でDLNA/UPnP機能を有効にすると、LAN上で稼働するDLNAサーバのスクリーンを行い、対応するサーバが検出されるとTotemのサイドバーにリストで表示される。またサーバ側でコンテンツを公開していれば、ネットワーク越しの再生が可能となる。家電や携帯メディアプレイヤーからLAN上にあるコンテンツを再生できるようにすると、家中どこにいても音楽・動画の再生ができて便利だ。もちろん、今のところRhythmboxが共有できるのは音楽だけだ。

### iPhoneで共有するには?

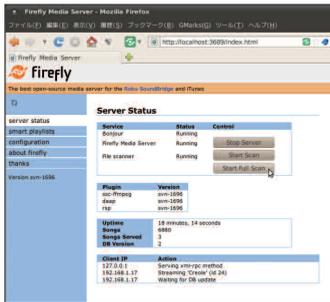


### Media Link Player Lite

■iPhoneでのDLNA対応アプリは多数ある。中でも無料で利用できるものとしては「Media Link Player Lite」が使いやすい。しばらくこの無料版で試してみて、気に入ったら、上位の有料版に移行するといいたいだろう。

# ここまでできるUbuntu!!

## Fireflyの管理画面



▼コンテンツの準備後、最初に「Start Full Scan」をクリックすれば、あとは自動で稼働し続ける。

簡単な手順で iTunes サーバに D A P に対応するサーバアプリ「Firefly」であれば、G UIを使わないで、メモリ消費を抑え、自動で稼働し続けてくれるので常時共有できる iTunes サーバとしてぴったりだ。インストールは、ソフトウェアセンターからのコマンド①を入力すれば、サーバが起動し準備完了。ウェブブラウザで「http://localhost:3689」にアクセスし、I D に「admin」パスワードに「mt-daap」

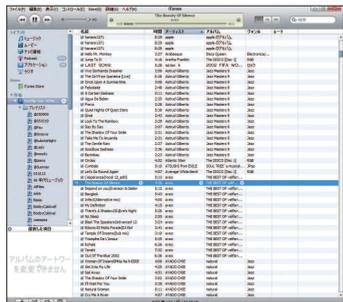
音楽を常時共有できるようにしたい

ここまでできる Ubuntu !!

●利用ソフト  
[Firefly]

## iTunesでネット越し再生

Windows, MacのiTunesでネット越しに再生できる。



## 設定コマンド

- ①サーバ起動  
`sudo /etc/init.d/mt-daapd start`
- ②共有フォルダ作成  
`sudo mkdir /home/media/music`
- ③共有フォルダのアクセス権  
`sudo chmod 757 /home/media/music`

さらに、この中に共有したい音楽ファイル（リンクでもOK）を置き、Fireflyの画面で、「Start Full Scan」ボタンをクリックすれば、準備完了だ。これで iTunes から共有・再生できるようにする。

でログインすればサーバとして起動した Firefly の管理画面が現れる。次に、共有する音楽ファイルの準備の手順だ。Firefly は、「home/media/music」内に置かれた音楽ファイルを共有するので、端末から上記のコマンド②で共有フォルダを作成。さらにはこのフォルダを自由に操作できるようにコマンド③でアクセス権を設定しておく。



## 公開するコンテンツの登録

▼公開したいコンテンツをファイルフォルダで追加していく。全てマウスクリックで行える。

公開するフォルダとファイルを指定 ウェブブラウザで「http://localhost:49152」にアクセス。MediaTomb のインストールは、ソフトウェアセンターから検索して追加しよう。いったん再起動すれば自動で起動するが、端末から「sudo /etc/init.d/mediatomb start」と入力し「Enter」キーを押せば、P Cを再起動させることなくサービスを起動できる。

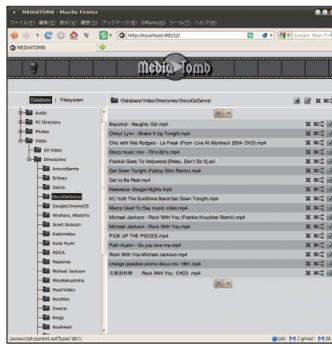
動画・音楽・写真も LAN内で他の機器と共有したい

ここまでできる Ubuntu !!

●利用ソフト  
[MediaTomb]

## パッケージの導入とサービスの起動

Tombの管理ページが現れたら、画面上の「Filesystem」をクリック。ディレクトリ表示の中から配信したいディレクトリまたはファイルを選んで、画面右上にある回転する矢印と「+」マークが組み合わさったマークをクリックすれば、ファイルの監視し続けるスキヤンモードとして追加できるのでオススメだ。



## 公開コンテンツの管理

▼「Database」画面で登録済みコンテンツを一覧表示。[X]をクリックでコンテンツが削除される。

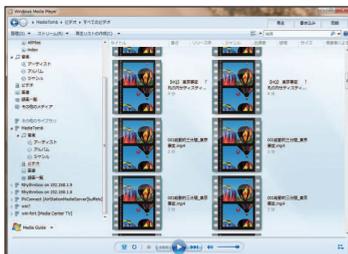
クライアントからのアクセス方法 ここまでに紹介してきた、Ubuntu標準の動画プレイヤー「Totem」や、「Moovida Media Center」、iPhoneのDLNA対応ソフト「Media Link Player」などでの再生が可能となる。さらに、Windows7ではWMPがDLNA対応となっている。起動してみると、共有デバイスの一つとして「MediaTomb」という表記が現れ、公開しているメディアコンテンツが再生できるはずだ。

## 登録状況の確認

「Database」をクリックして、「Audio」や「Photos」、「Video」フォルダを開いて、それぞれのフォルダにコンテンツが登録されているのを確認しよう。以上で準備は完了だ。

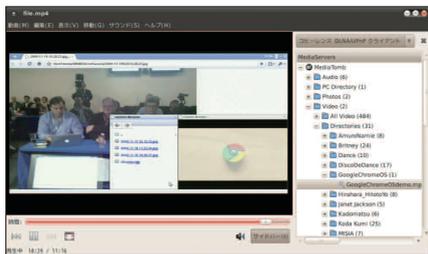
なお、以前は、プレイステーション3でコンテンツを再生する場合に、MediaTombの設定ファイルの一部を変更する必要があったが、最近のバージョンでは、フォルドで利用できるようになっている。

## メディアプレイヤー



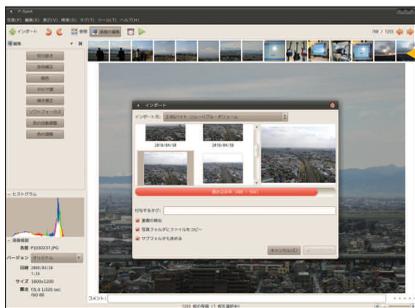
▼DLNAに標準対応のWindows7のメディアプレイヤーからも認識でき、再生が可能。

## クライアントからの再生確認



▼DLNA対応のプラグインを追加し、有効化した動画プレイヤーTotemで再生。

## フォト管理アプリでもレタッチ



### F-Spot

■ [アプリケーション] - [グラフィックス] から起動できる。デジカメやメディアを接続し、写真をハードディスクに取り込むと、撮影日順に整理される。タグ付けもでき、PicasaやFlickrなどのアップロード機能もある。

惜しくも今回Ubuntuの標準アプリからは外れたが、アドビのPhotoshopに相当するアプリケーションとしてはオープンソースでは「GIMP」が有名。絵を描くことを目的としたペイントツールに対して、これらの写真画像

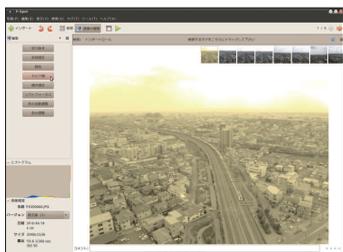
## フォトレタッチツールとは

Ubuntuで写真のレタッチがしたい!

ここまでできる Ubuntu!!

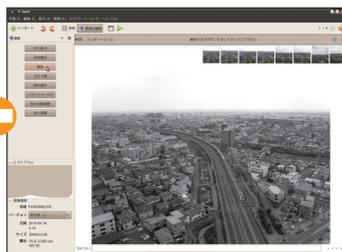


## セピアカラーに



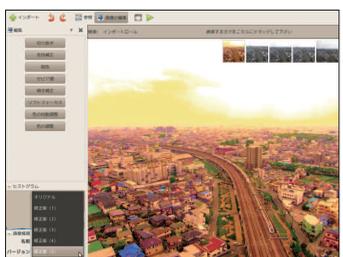
■ [セピア調] は、このようにいったん「脱色」してから適用すると古ぼけた感じに加工できる。

## モノクロ写真に加工



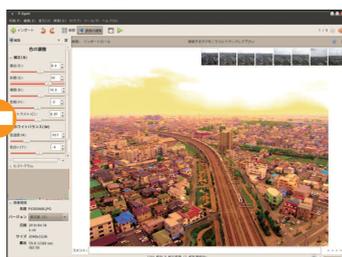
■ 写真を選択し、上部の[画像の編集]をクリックし、左サイドで「脱色」を選べると写真がモノクロに。

## 修正版は別々のファイルに



■ 修正したものは履歴ごとに別ファイルとして保存されるのでオリジナルを失う心配はない。

## 「色の調整」で違った印象に



■ スライダーで、各項目を調整していくことで、色、明るさなどを変えられ、カラーと印象が変えられる。

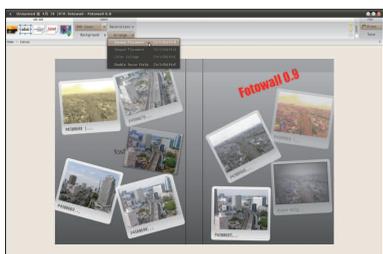
修正を行うアプリはフォトレタッチツールと呼ばれている。フォトレタッチといっても、画像のぼかし、モザイク処理、色の変更などにはじまり、フィルターを用いた効果、写真素材による合成、写真に部分的に修正を加えていくなど、幅広いレタッチが可能となる。

## まずは基本のレタッチを標準アプリケーションで

Ubuntuの標準画像管理ソフトである「F-Spot」。実はこのアプリにも簡単な編集機能がついている。写真を表示させて、画面上部にある「画像の編集」を選択すると左ペインに編集メニューが現れる。

画像の切り抜き、赤目補正、ワンクリックでモノクロ化、セピア調に変えるツール、ソフトフォーカスなどの他に、思う通りに撮れなかった写真の明るさ、色調を自在に変えられる「色の調整」など、基本的なレタッチツールが搭載されている。特に、「色の調整」では、露出、彩度、輝度、色相、コントラストによる補正、さらには色温度や色合いを調整するホワイトバランスの調整機能まで搭載しており、これだけでも十分なレタッチが可能となっている。

## 自動でコラージュ



■ メニューからコラージュ作成。その他メニューから細かい修正が可能だ。

## 画像の読み込み



■ アイコンメニューの一番左の「Add Picture」で画像をまとめて読み込む。

「Fotowall」はソフトウェアアセンダーで検索、導入が可能だ。組み合わせたい画像をまとめて読み込んで、壁紙、CDやDVDのケースカバーなどが文字入りで作成できる。

## 作品を新鮮なプレゼン手法で見せる!

複数の写真でしゃれたコラージュを作りたい

ここまでできる Ubuntu!!



● 利用ソフト  
[Fotowall]

## 2つのフィルターで調整



■ 続けて、「Hue & Saturation」の「Saturation」でコントラストを調整すれば、さらにミニチュアっぽく。

## 写真を読み込む



■ pixlrで写真素材を読み込む。「Filter」メニューから「Tilt shift」を選びパーで調整する。

風景写真をミニチュア風に加工するには、被写体深度を浅くピントを調整し、コントラストを強くして人工照明風にするチルトシフトレンズの効果を使う。ウェブサービスで気軽に試してみよう。

## ウェブサービスで気軽にトライしよう

ミニチュア風の写真に加工したい

ここまでできる Ubuntu!!



● 利用サービス  
[pixlr]  
(<http://www.pixlr.com/>)

# ここまでするUbuntu!!

## プラグインの追加方法

スクリプトプラグインは「.scm」という拡張子のファイル。ホームディレクトリを開き、「表示」-「隠しファイルを表示する」にチェックを入れて、「gimp-2.6」の「scripts」フォルダに格納し、GIMPを再起動すれば有効となる。

■無数ともいえるほどのプラグインが登録、公開されており、ダウンロードして利用することができる。プロの加工技がクリックひとつで実現する。

## 膨大な数のプラグインを公開

<http://registry.gimp.org/>



さらに高度な写真加工をするなら、GIMPの出番だ。豊富なフィルターを使って自在に加工。複雑な効果もウェブで公開されているスクリプトを使えば、プロの技をそのまま活用できる。

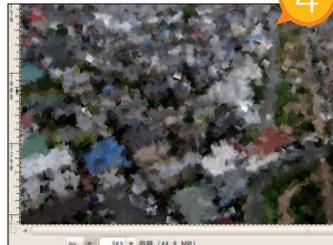
## 高度なレタッチをフィルター&スクリプトで

プロ級のレタッチを簡単なステップで施したい

ここまでするUbuntu!!

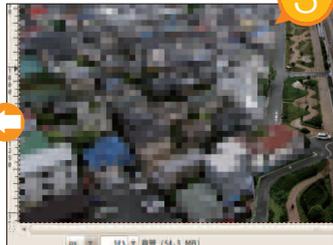
●利用ソフト「GIMP」フィルターとScript Fu

## その他のフィルターも



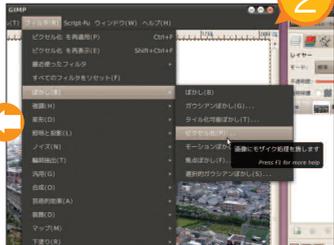
■[芸術的效果] - [キュービズム] など、さらに強い効果もかけられる。

## モザイク効果の適用



■フィルター設定で、ピクセルのサイズを変化させることでモザイクの大きさを調整できる。

## メニューの選択



■モザイクをかけたい部分を選択して [フィルター] - [ぼかし] - [ピクセル化] を適用。

## フィルターを使ってみよう



■まずは、オリジナルの画像に定番のモザイクをかけてみよう。

## 周辺光量落ちも再現



■初期設定のままだと、このようにまわりが黒ずむ。「Mask」のチェックを外せば和らぐので調整。

## フィルターの適用



■diana-holga2cフィルターを選択すると、新たに画面が現れるのでOKをクリック。

## レトロなカメラ風に加工したい



**diana-holga2**  
<http://registry.gimp.org/node/252>

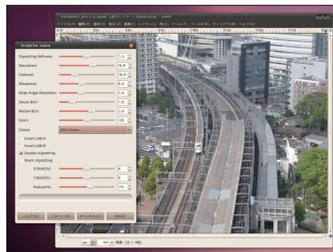
■トイカメラの人気機種「HOLGA」風に画像を加工してくれるプラグイン。ダウンロードした「diana-holga2c.scn」を導入すると、GIMPの [フィルター] - [jp] に新たにメニューが追加され利用できることになる。

## Lomo風に加工



■処理中は、複雑なステップで処理が進む過程が確認できる。「XPro Green」を選んだ例。

## フィルターの適用



■「Colors」のメニュー選択で大きく結果が変わるので、いくつか試してみよう。

## トイカメラのLOMO風に加工したい



**Lomo Script with Old Style Colors**  
<http://registry.gimp.org/node/7870>

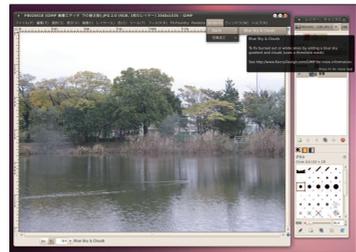
「LOMO」もトイカメラとして人気の機種。この風合いをGIMPのプラグインで再現するプラグイン。導入すると、[フィルター] - [照明と投影] に [Lomo...] としてメニューが追加される。

## かなり正確に変換できる



■この後に、明るさ、コントラストなどを調整していくといいだろう。

## 曇り空の写真上でスクリプトを選択



■加工処理中に画面が現れて、雲の形、量などの指定ができる。

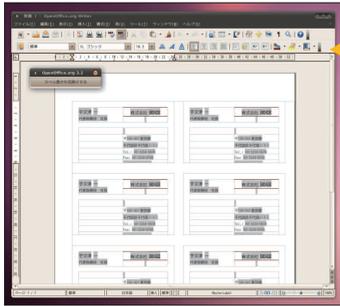
## 曇り空を晴れに加工したい!



**Darla-BlueSkyClouds.scn**  
<http://registry.gimp.org/node/193>

■写真の曇り空部分を自動で検知し、青空に変更してくれる。プラグインのダウンロード&追加後、加工する画像を開いた状態で、[Script-Fu] - [Darla] から起動。

## 日本語環境にはぜひ追加しておきたい!



### 日本語環境改善 拡張機能

■名刺の印刷用紙は、国内のものではエーワン、サンワ、ヒサゴに対応している。あらかじめ対応用紙を左ページ上段(5)の画面でチェックしてから購入するといいだろう。

「OpenOffice.org (OOo)」は活発な開発が行われ、数年前まではトラブルも多かった日本語環境も、急速に改善が図られている。Ubuntu 10.04には最新版の3.2が搭載され、起動時間の短縮と共に、大幅な機能強化を実現している。一方、OOo日本ユーザー会の有志によって開発が進められて

### OpenOffice.org 拡張機能を使い!

# Ubuntuで ハガキやカード、 名刺を 作りたい!

ここまでできる  
Ubuntu!!



## その他オススメの拡張機能

- PDFをインポートして編集  
Sun PDF Import Extension
- 一太郎文書をインポートして編集  
Ichitaro Document Filter
- Impressのテンプレート集  
Modern Impress Templates
- プレゼンファイルをコンパクトに  
Sun Presentation Minimizer
- プレゼンをスマートに!  
Sun Presenter Console

■拡張機能名で検索して、ダウンロードしよう。各OS向けが用意されている場合、Linux版を選べばOK!

## ダウンロードはここから



■数多くの拡張機能が登録されており、ダウンロードして利用できる。日本語環境で使えるものも多数ある。

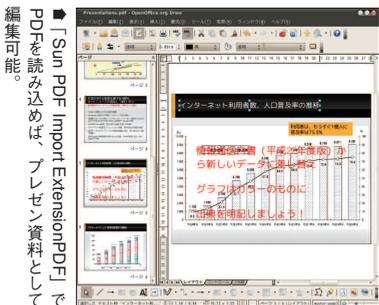
<http://extensions.services.openoffice.org/ja>

この機能拡張は、履歴書、原稿用紙などのテンプレートの追加、ギャラリーに数多くの画像やイラ

### 日本語環境改善 拡張機能はマスト!

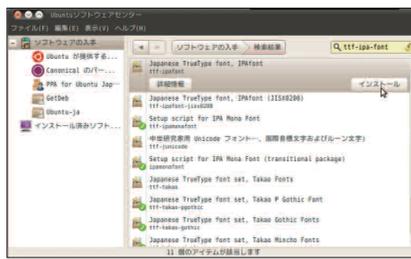
いる機能拡張『日本語環境改善機能 (Default Settings For Japanese)』を追加することで、郵便ハガキサイズ、日本ではメジャーなエーワン、サンワ、ヒサゴなどのラベルや名刺用紙に合わせて印刷ができるようになる。

## PDFをインポートして編集



■「Sun PDF Import Extension」でPDFを読み込めば、プレゼン資料として編集可能。

## IPAフォントをインストールしておこう

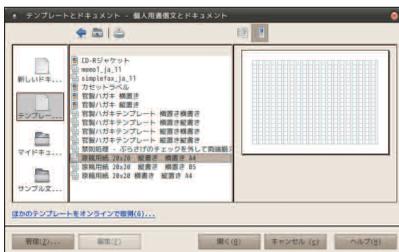


■Ubuntuソフトウェアセンターで「ttf-ipafont」と検索し導入しよう。

このほかPDFの編集機能を持つ拡張機能、プレゼンテーションをスマートに行えるものなど、優れたものが多数ある。用途に応じて追加するとさらに利便性が向上することだろう。

ストが追加され、新規作成したドキュメントのデフォルトの設定が『MSオフィス2003』と近い形となる利用できるようになる。日本語環境で利用するならばぜひ追加しておきたい拡張機能だ。なお、この拡張機能が提供される多くのテンプレートではIPAフォントが使われている。あらかじめ追加しておこう。

## テンプレート選択画面



■ [ファイル] - [新規作成] - [テンプレートとドキュメント] から起動。

「Default Settings For Japanese」を追加後、OpenOfficeのいずれかを起動した状態で、「ファイル」・「新規作成」・「テンプレートとドキュメント」を選ぶと、テンプレートの選択画面が現れる。表示されるフォルダの中を参照してみると、履歴書、官製ハガキ、原稿用紙、CDRジャケット、FAX送信票などが作成できる。テンプレート選択画面にある「ほかのテンプレートをオンラインで取得」をクリックするとテンプレート入手ページにジャンプし、請求書、交通費精算書などを入手できる。

### テンプレートを 活用しよう!

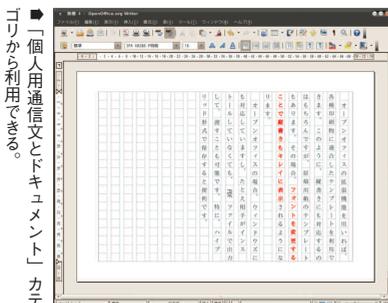
# テンプレートを 活用しているいろな 印刷物を作る!

ここまでできる  
Ubuntu!!

●利用ソフト  
「OpenOffice.org」  
テンプレート

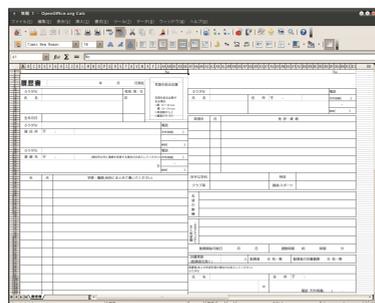


## 原稿用紙テンプレート



■「個人用通信文とドキュメント」カテゴリから利用できる。

## 履歴書テンプレート



■サイト (<http://templates.services.openoffice.org/ja>) には有志作成のテンプレートがアップされ、自由に利用できる。

■「業務用書類と契約書」カテゴリに入っている。

## 他のテンプレートを入手



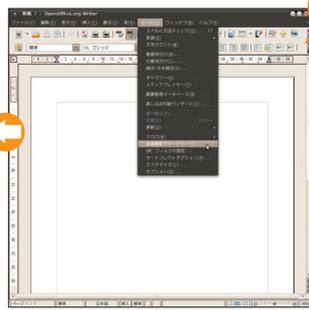
# ここまでするUbuntu!!

## 拡張機能の追加



■ほかの拡張機能をオンラインで取得] をクリックして、ジャンプしたサイトから拡張機能をダウンロード。

## 拡張機能マネージャ



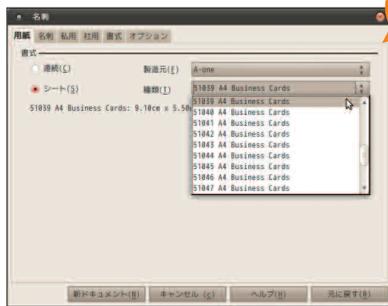
1 「ツール」・「拡張機能マネージャ」を選択。  
2 拡張機能のインストールは、Firefox のアドオンなどのインストーラに似ているので難しくないだろう。手順中に出てくる個人会社の属性情報は、住所録などにも活用できる。

実際に名刺を作成する手順を知りたい!

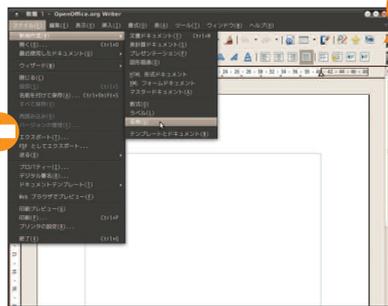
ここまでする Ubuntu!!

●利用ソフト  
「OpenOffice.org」  
拡張機能

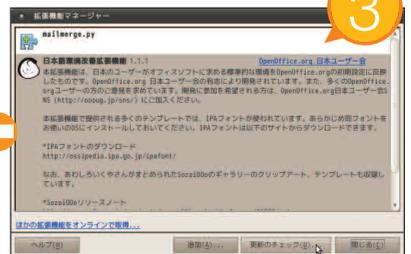
## 用紙の品番を選択



## 新規作成で名刺を選択

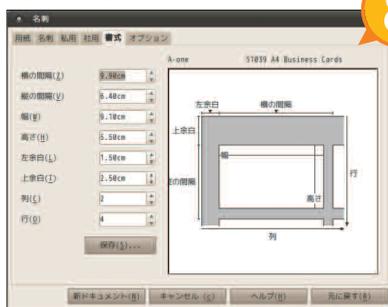


## インストール



■[追加] ボタンをクリックして、拡張機能 (.oxt) を読み込む。更新チェックもできる。

## 名刺の書式



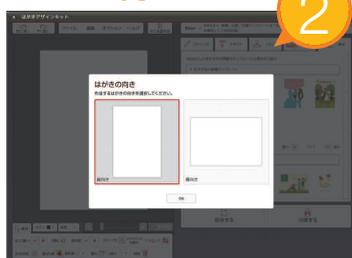
## 個人情報の入力



## 名刺のレイアウト



## ハガキの向き



デザイン面のハガキの向きをタテ、ヨコのいずれかを選択。

## スタイルの選択



ビジネス、女性向け、男性向けなどお任せで絞り定める。

「はがきデザインキット」は日本郵政が提供するハガキ印刷アプリ。宛名面の印刷、住所録機能も充実している (Adobe Air アプリのインストーラ方法は、92 ページで説明)。

市販アプリに匹敵すると評判!

デザインはおまかせでハガキを作りたい!

ここまでする Ubuntu!!

●利用ソフト  
「はがきデザインキット」  
[http://www.yubin-nenga.jp/design\\_kit/](http://www.yubin-nenga.jp/design_kit/)

## 宛名面レイアウト



## 宛名面の作成



## デザイン選択、文字入力





ここまでできる  
Ubuntu!!

●利用ソフト  
「libimobiledevice」

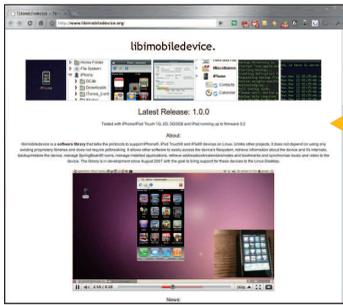
## Linux環境でiPhone、iPad

Ubuntu 10.04のアルファ3版あたりから、UbuntuでiPhoneが認識することがネット上で話題となっていた。実は、これを実現していたのは「libimobiledevice」プロジェクトによる一連のライブラリ。Ubuntu 10.04正式版のリリース時点では、バージョン0.9.7が標準で搭載されている。このプロジェクトでは発売した2007年8月以来、Linux

## 今後の動向に注目!!

### libimobiledeviceプロジェクト

▲トップページでは、Ubuntu 10.04とiPhoneをケーブルで接続し、連携操作がすでに実現しているデモ映像が見られる。



<http://www.libimobiledevice.org/>

## SBManager (開発中)

▲Ubuntu上でiPhoneのアプリケーションの管理、アイコンの配置変更が可能に。



## 当面の目標はフルソフトウェア

iPhoneとLinuxとの接続利用に関する試みは、いくつものプロジェクトで取り組みが行われているが、そのほとんどは、「最初に一度だけはiTunesを通じてPCと接続させて認識させる」という手順が必要だ。ところが、本プロジェクトでは、「このような手順や、Jailbreakもなしに、Linuxシステムと普通に接続できることを目指している。当面の目標としては、ケーブルや無線LANなどで接続しファイルシステムに普通にアクセス、バックアップ/リスト

xデスクトップ環境で、iPhone e、さらにはiPadを連携して利用可能とすることを目的に、ソフトウェア・ライブラリを開発してきたツワモノ。今年3月21日には、バージョン1.0.0正式版をリリースするに至っている。これは、3月31日にリリースとなったGNOME 2.30でも正式サポートされている。

## 「libimobiledevice」の開発状況

| 項目                   | 対応状況            | 状況                                                         |
|----------------------|-----------------|------------------------------------------------------------|
| ファイルシステムへのアクセス       | 対応              | fuseプロトコルによるiFuseを用い、GNOMEではGVFSの1.5.1を、KDEではkio_afcを用いて接続 |
| 音楽/映像の同期             | 対応              | 最新のlibgpd 0.7.90に対応のRhythmbox、gtkpod、Amarokで同期が可能に         |
| ソフトウェアのアップデート、リストア   | 未対応             | まだ実装されていない                                                 |
| カメラ/画像の同期            | 未対応             | *PTP*フォトアクセス、*Camera roll management*システムの実装が必要            |
| カレンダーの同期             | 一部対応 (一方向のみ)    | デバイスからPCへは可能。「Conduit」モジュールを利用して検証を進める予定                   |
| コンタクトの同期             | 一部対応 (一方向のみ)    | デバイスからPCへは可能。「Conduit」モジュールを利用して検証を進める予定                   |
| ノートの同期               | 一部対応 (一方向のみ)    | デバイスからPCへは可能。「Conduit」モジュールを利用して検証を進める予定                   |
| ブックマークの同期            | 一部対応 (一方向のみ)    | デバイスからPCへは可能。「Conduit」モジュールを利用して検証を進める予定                   |
| USBデザリングによるインターネット接続 | 対応              | iPhone Ethernet Kernel Driverを利用                           |
| SSHトンネリング接続          | 対応              | usbmuxdによるiproxyツールを利用。デバイス側にはOpenSSHの追加インストールが必要          |
| アプリケーション管理           | 対応              | 「ideviceinstaller」を用いて一覧表示、インストール/アンインストール、アーカイブに対応        |
| SpringBoardの管理       | 対応              | 「sbmanager」を用いてアイコンの並びをLinux側からドラッグ&ドロップで変更可能に             |
| バックアップ/リストア          | 一部対応 (バックアップのみ) | 「idevicebackup」ツールを用いてフル、インクリメンタルなバックアップに対応。リストアには未対応      |
| システムの動作ログ            | 対応              | リアルタイムのsyslogをidevicesyslogツールで閲覧可                         |
| Developer Imagesへの対応 | 対応              | 「ideviceimagemounter」ツールを用いて、マウント、利用可                      |
| プロファイリング/デバッグ        | 未対応             | 関連するサービス・プロトコルが未実装                                         |



## iPhoneをケーブルで接続

▲デジタルカメラ、携帯メディアプレイヤーと同等に認識。



## iPhoneの中身にアクセス



▲ファイルブラウザで直接開き、ファイルのコピーが可能。

ア。それに加えてiPhoneでのデスクトップ環境に相当する「SpringBoard」を制御してのiPhoneアプリの管理などが挙げられる。当然、アドレス帳、カレンダー、メモ、ブックマークの連携

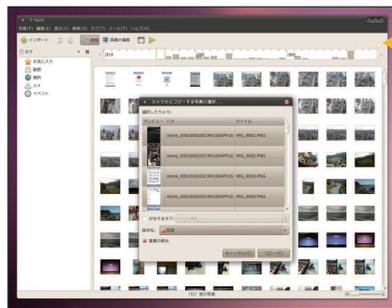
音楽、映像の同期も可能とすることを目指している。5月上旬時点でリリースされているバージョン1.0.0は、別表のような状況だ。今後の展開に期待しよう。

## プロジェクトの近況

- 3月21日** libimobiledevice、ifuse公式リリース、バージョン1.0.0を公開
- 3月22日** usbmuxd 1.0.3が公開
- 3月31日** GNOME 2.30がリリースされ、libimobiledeviceをサポート
- 4月7日** iPad上でのlibimobiledeviceの稼働テストを実施。おおむね良好に動作。
- 4月24日** Jonathan Beck氏により「kio\_afc」を用いたKDEデスクトップ環境との統合を実施

# ここまでするUbuntu!!

標準アプリで取り込み・編集・管理まで



## F-Spot

■F-Spotは、以前取り込んだことがある画像を認識、重複して取り込むことがないのが便利。時系列での整理、タグづけなど、素早く目的の写真を見つけやすい。100ページにもあるようにフォトタッチ機能も搭載し、守備範囲が広いソフトだ。

iPhoneをUbuntuのPCにケーブルで接続すると、以前からデジカメと同等に認識されていた。これは変わらず、デフォルトの連携アプリケーションである「F-Spot」で開いて、画像をバックアップすることができる。またデジカメ同様、ストレージ内の「DCIM」ディレクトリを直接開いて、コピーできる。

従来通り、デジカメと同等に認識される

iPhoneで撮影した写真をUbuntuで編集したい

ここまでするUbuntu!!

●利用ソフト  
[F-Spot]

標準の音楽ソフトがiPhoneに対応



## Rhythmbox

■iPodなどの、他の携帯プレイヤーと同様に、ケーブルで接続すると、自動で認識され、左ペインにアイコンが現れる。

iPhoneをUbuntu 10.04のPCに接続し、「Rhythmbox」を開くと、iPhoneのアイコンが表示され、楽曲が一覧で表示され、Ubuntu上で再生できる。楽曲の転送は下の通り、現状ではiPhoneアイコンにドラッグすることで可能だ。転送時にはRhythmboxの右下のステータスバーにファイル転送の進捗状況が表示される。

多くのファイルに直接アクセスできる!

iPhoneにUbuntuから楽曲を転送したい!

ここまでするUbuntu!!

●利用ソフト  
[Rhythmbox]

楽曲、動画はバックアップも可能



■iPhoneの音楽プレイヤー「iPod」アプリで管理する音楽/動画データは、「iTunes\_Control」フォルダの下に格納されている。コンテンツは全てアルファベット4文字によるファイル名に変換されているが、右クリックしてプロパティを確認することで楽曲/アーティスト名などの情報が得られ再生もできる。

「Music」フォルダの下には、フォルダごとに音楽、動画データが格納されているのでUbuntu側にバックアップが可能だ。そして、「iTunes\_Control」のフォルダの下には、フォルダごとに音楽、動画データが格納されているのでUbuntu側にバックアップが可能だ。

示される。iPhone側でも標準音楽プレイヤーのiPodアプリで、楽曲情報、アルバムアートなどが保持されたまま再生可能となる。ただし、現状ではプレイリストの編集には対応していない。また、ファイルブラウザで、iPhoneを直接開くと、一部のコンテンツには直接アクセスでき、コピーも可能だ。写真は「DCIM」フォルダから、「Recordings」からはボイスメモのデータを直接取り出せる。「Podcasts」フォルダでは保存されているポッドキャストの番組コンテンツ（音声・動画）にアクセス可能。



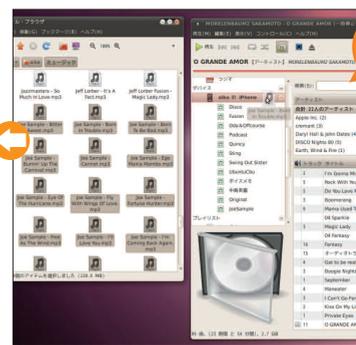
3 iPhoneでちゃんと再生可能

■iPhoneアプリのiPodで、普通に再生可能。

転送状況の表示

|        |                          |      |
|--------|--------------------------|------|
| Oates  | The Very Best Of Dary... | 5:00 |
| Oates  | The Very Best Of Dary... | 4:24 |
| Oates  | The Very Best Of Dary... | 3:38 |
| SAK... | CASA                     | 4:30 |

■楽曲の転送状況は画面右下にグラフで表示される。



1 iPhoneへの楽曲の転送

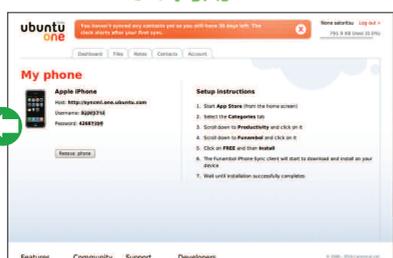
■ファイルブラウザから、iPhoneアイコン上にドラッグ&ドロップすれば転送が始まる。

漢字順で表示!?



■取り込んだ結果。漢字の頭文字でのソートになってしまっている。

iPhoneでの同期



■Ubuntu Oneの「Contacts」タブの「Edit phone syncing (beta)」で設定。

日本語環境だと難あり? 連絡先連携機能

Ubuntu Oneの有料版の機能に、iPhoneをはじめとするスマートフォンとの「連絡先」の同期機能がある。「FUNAMBOL」というiPhoneアプリを利用してのサービスで、App Storeで入手可能となっている。サービス自体は有効なのだが、フリガナやソートなどの取り込み結果を見ると、日本語環境だとまだ使いづらい状況にあるようだ。FUNAMBOL本体のサービスでは問題ないだけに、インタフェースの改善が望まれる。

## Ubuntu側の準備

- 1 Synapticパッケージマネージャから、「openssh-server」をインストールしておく
- 2 端末を開き、下記のコマンドでsshサービスを開始させる  
`sudo /etc/init.d/ssh start`
- 3 端末を開き、下記のコマンドを入力  
`sudo cp /usr/share/doc/avahi-daemon/examples/ssh.service /etc/avahi/services/`
- 4 avahi-daemonサービスを開始させる  
`sudo /etc/init.d/avahi-daemon start`

▲上のsshとavahiに関する有効化のコマンドは、一度だけ実行すればOK!。再起動しても自動でデーモンとして起動し続ける。

iPhoneとネットワーク経由で接続しデータのやりとりが可能となるように「Avahi」プロトコルをUbuntu側で稼働させてみよう。さらに、セキュアな接続とするために「openssh-server」を追加し稼働させておく。iPhone側では「Briefcase」(無料のLite版あり)アプリをインストールしておく。

iPhoneからUbuntuに接続してファイルを取得したい!

ここまでできるUbuntu!!

●利用ソフト  
「Briefcase Lite」(iPhoneアプリ)



### 接続完了

4

▲あっけないほど簡単に接続完了!「ファイルを取得」をタップしよう。

### Ubuntuへログイン

3

▲Ubuntuのログインアカウント、パスワードでログイン。セキュリティはくれぐれも注意!



### Ubuntu PCを認識

2

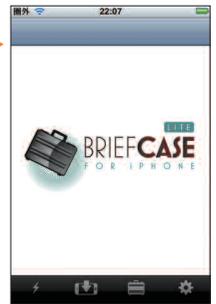
▲準備が整ったら、すぐにLAN上のUbuntu(サーバ側)を認識する。



### iPhoneアプリの追加

1

▲パソコンとの接続、ファイル転送に対応するiPhoneアプリはたくさんある中でもイチオシはこれ。



## ローカルで再生可能



▲動画、音楽などのメディアコンテンツは直接タップして再生できる!

完了

## ダウンロード完了

7

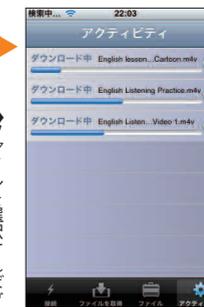
▲「ファイル」には取得済みのファイルが。緑のボタンで他のPCへアップロードも可能。



## ファイルをゲット!

6

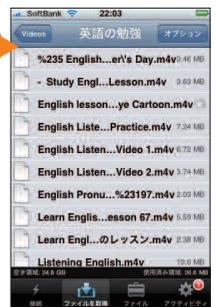
▲ファイルを選択すればダウンロードが始まる。UbuntuへアップロードもOK!



## ホームディレクトリを参照

5

▲ホームディレクトリにアクセスできる。隠しファイルの表示も可能だ。



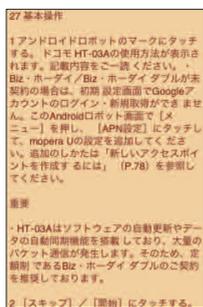
## ファイル/フォルダ管理



## テキストモードで超軽快!

▲PDFファイルからテキストだけを抽出して表示するモードも。日本語も問題なく読みやすく表示される。

▲ファイルのコピー、移動、Eメールでの転送、フォルダを作成し分類整理もiPhone単体でできる。



「GoodReader」は、iPhoneで大量ページのPDFファイルを参照するのに威力を発揮するリーダー。それにファイルの転送機能が一体化しており、iPhoneがwebDAVサーバとなるので、Ubuntu側にはなんにも追加設定することなく利用可能となるぞ。

高機能、高速表示の転送ツール

UbuntuからiPhoneに文書を転送&外出先で参照!

ここまでできるUbuntu!!

●利用ソフト  
「GoodReader」(iPhoneアプリ)

## 分厚い文書もサクサク

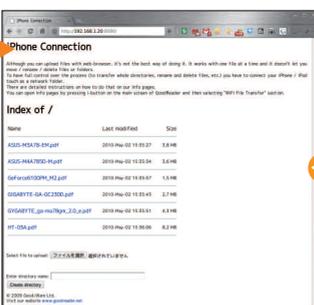


完了 ▲重いPDFファイルでも快適に参照できる。分厚いマニュアルなどを入れておくといさいさ便利!

## ファイル転送操作

3

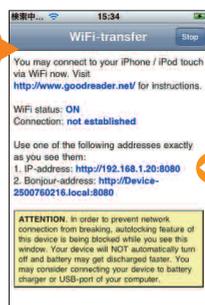
▲ファイルの転送、ディレクトリの操作は、PCのウェブブラウザで行える。



## URLが表示される

2

▲接続URLが表示されるのでUbuntuからウェブブラウザでアクセス。



## ファイル転送モード

1

▲iPhone側で、左下の同期アイコンをタップする。



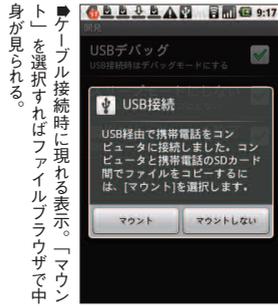
# ここまでするUbuntu!!

## ファイルブラウザで認識



初代機 HTC Droid 3A の場合、「HTC Android Phone」として認識されています。

## USBケーブルで接続



ケーブル接続時に現れる表示。「マウント」を選択すればファイルブラウザで中身が見られる。

## 当たり前のようにつながるAndroid

iPhoneはUbuntu上で認識され連携が可能、となるだけで話題となってしまうのだが、Androidであれば、当たり前のように接続し、連携して使える。Androidケータイを接続するには、Android側でマウントさせるかどうかを選択する。マウントするのはAndroid内蔵

### AndroidとUbuntuでメディアを共有したい!

ここまでするUbuntu!!

●利用ソフト  
**不要**

## Dropboxアプリも!



所定フォルダに保存したファイルを自動でクラウドに保管、Androidからもアクセス可能。

## Evernoteアプリ



Androidで撮影した写真、録音した音声、ファイル、テキストをオンラインに保存。

## 動画の形式変換と転送もカンタン!

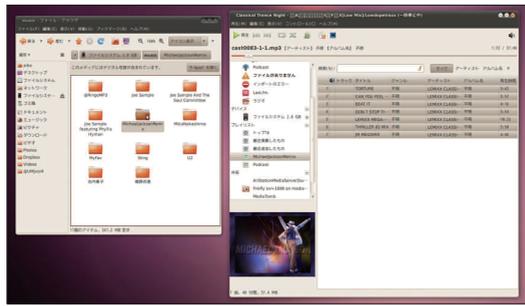
NTTドコモの初代機HTC Droid 3Aの場合、音楽は多くのフォーマットに対応しているが、動画はMP4、WMV、3GPに限られる。従って、これ以外のフォーマットの動画をAndroidで楽しむためには、Ubuntu側で94ページの『Handbrake』を用いてiPhoneと同じプロファイルに変換しておけば間違いない。Androidでは、連絡先、メ

## 音楽プレイヤー



音楽ファイルは、microSDカード内であれば、どこに置いても自動で認識されて、すぐに再生可能!

## 楽曲ファイルの転送



Android内にフォルダを作り、Rhythmboxの楽曲一覧から曲を選んでドラッグ&ドロップすれば、音楽の転送ができる。

ール、カレンダー、ToDo、リーダー、写真、動画など、GoogleのサービスをUbuntuと便利に共有できるが、Google以外のクラウド・サービスとの連携も進んできている。オンラインストレージの『Dropbox』、あらゆるものを記録・記憶する『Evernote』のAndroid版もリリースされている。

## 完了 動画の再生



ネットワークに接続できない地下鉄の中でも動画を存分に楽しめる!

## サムネイルをタップ



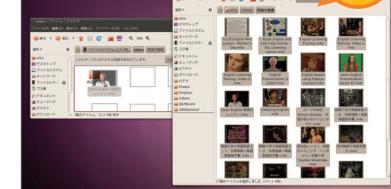
転送され、再生可能な動画は、サムネイルで一覧表示される。再生したいものをタップ。

## 2 「ギャラリー」で認識



メディアアプリ「ギャラリー」がカード内をスキャンし転送された新しい動画を認識する。

## 1 動画をAndroidに転送!



YouTubeから保存した英語学習動画 (M4V形式) をUbuntuからAndroid側へドラッグ&ドロップ。

### Androidで外出時も再生!

作成したプレイリストをソーシャルに共有できるソーシャル機能もスゴイ。

お気に入りの楽曲をAndroidに保管しなくてもいつでもどこでも再生できる。

### ソーシャル機能も充実

容量を節約できる。2GBまで無料。

### Android対応! 音楽専用ストレージ

Android対応の音楽専用オンラインストレージサービスとして『moozone』(http://moozone.com)が登場。ウェブブラウザから楽曲をアップロードしサイトにアクセスすれば、どこからでも再生可能になる。Androidアプリ(無料版あり)もあり、MP3、ogg、M4Aに対応。ユニークなのが、保存先にDropboxを選べる点。moozone側のディスク容量を節約できる。2GBまで無料。